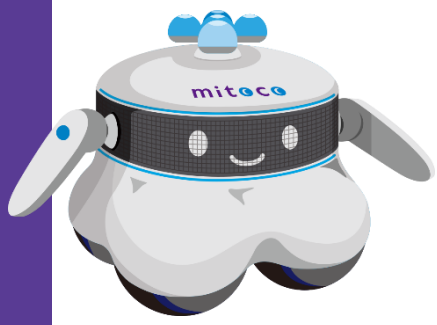
mitoco

mitoco インストール初期設定マニュアル

Ver. 1.0



変更履歴

日付	変更・追加	ページ
2022.10.01	Ver18.0 に対応。新フォーマットに改定	–
2022.12.26	Ver.18.0.1 軽微な修正	–
2023.07.06	「4. mitoco 起動方法」mitoco アプリケーション追加にともなう表記変更(Ver.19.1 に対応)	25
2023.07.06	Ver19.1 に対応。新フォーマットに改定	–
2023.10.13	弊社 Web サイト(ユーザガイド、サポートページ)の URL を変更	–
2023.11.01	弊社マニュアルの URL を変更	–
2024.02.08	軽微な修正	–
2024.03.31	新フォーマットに改定	–

目次

はじめに 5

1 導入前準備 8

1.1 活動カスタム項目の利用状況確認 8

1.2 Chatter フィード追跡の有効化 9

1.3 メモの有効化設定 10

1.4 「コンテンツ配信機能をユーザに対して有効化可能」の有効化 11

1.5 リリース更新の確認 12

2 パッケージのインストール 13

2.1 インストールの注意事項 13

2.2 インストール手順 13

3 各機能の設定 16

3.1 ワークフロー向け設定手順：レコードロック設定 16

3.2 ToDo 向け設定手順：共有設定 17

3.3 カレンダー向け設定手順：カレンダービューの共有設定 19

3.4 その他の設定：Salesforce CRM Content 設定 21

3.5 その他の設定：翻訳設定 22

3.6 その他の設定：日本語検索の設定 24

4 mitoco 起動設定 25

4.1 mitoco タブ作成 28

4.2 既存アプリケーションへタブ追加 32

4.3 既存アプリケーションにコンポーネントを追加 34

4.4 既存アプリケーションにユーティリティバーを追加 38

5 モバイル利用設定 42

5.1 モバイル利用設定① カスタム設定 42

5.2 モバイル利用設定② リモートサイトの設定 44

5.3 モバイル利用設定③ モバイルアプリケーションの入手 45

5.4 モバイル利用設定④ iOS 「Web サイト越えトラッキングを許可」設定 45

5.5 モバイル利用設定⑤ PIN セキュリティ機能 47

6 ユーザの登録、設定 48

6.1 システム管理者向け設定 48

6.2 新規ユーザの登録 50

6.3 権限セットの付与 54

6.4 mitoco 利用ライセンスの付与 58

7 mitoco の運用管理 62

7.1 ユーザの無効化 62

7.2 ユーザのパスワード変更 64

7.3 ライセンス数管理 66
7.4 ストレージ利用量管理 67
8 その他 68
8.1 バージョンアップについて 68

はじめに

■ 本ドキュメントについて

本ドキュメントでは、管理者向けに mitoco の初期設定の手順をご説明しています。

■ ドキュメント構成

mitoco のドキュメントは、以下で構成されています。

- **mitoco インストール初期設定マニュアル ※本書**
  https://d.terrasky.jp/mitoco_InstallManual
- mitoco 初期設定パッケージインストールマニュアル
  https://d.terrasky.jp/mitoco_PackageInstallManual01
- mitoco アプリケーション管理者マニュアル
  https://d.terrasky.jp/mitocoAdminManual_a
- mitoco カレンダー初期設定マニュアル
  https://d.terrasky.jp/mitoco_Cal_SetUpManual
- mitoco ワークフロー初期設定マニュアル
  https://d.terrasky.jp/mitoco_WF_SetUpManual01

設定完了後、実際に業務で使用する手順は、「mitoco ユーザガイド」をご覧ください。
mitoco ユーザガイド（https://d.terrasky.jp/mitocoUserGuide）

■ お読みください

- mitoco は、Salesforce上で動作する AppExchange アプリです。
- 設定は、Salesforce 組織の管理者権限を持つユーザーアカウントで行うことを想定しています。
- mitoco の初期設定を行うにあたり、Salesforceの操作が必要となります。
- mitoco の管理者は、Salesforce の administrator 資格相当の知識を持っていることを推奨しています。
- 弊社では、mitoco にかかわる操作について、サポートいたします。それ以外のSalesforceに関する操作や設定などについては、mitoco の標準サポート対象外となる範囲もございます。
- すでに運用されているSalesforce組織をご利用の場合は、Sandbox（検証環境）にインストールして動作確認していただいた後、本番環境へ提供いただくことを推奨しております。
- テラスカイでは、mitoco 導入ご担当者様、システム管理者様に向けた mitoco のアプリケーションパッケージのインストールから各アプリケーションの基本的な使用方法までを、ハンズオントレーニングで学べる「管理者向け mitoco トレーニング（有償）」をご用意しています。ぜひご受講ください。
- mitoco をインストールされたお役様は、以下の利用規約に同意していただいたものとみなします。

■ 利用規約

- **本契約のお客様：**
  https://www.terrasky.co.jp/files/mitoco_privacyterms.pdf

- **トライアルのお客様：**
  https://terrasky.my.salesforce.com/sfc/p/10000000DWyn/a/5F000000UurF/NpAiGdksdmN_8W4GaTbqjaYwrtTd6QJGWlfZjlZzq6w

⚠ 注意

- Salesforce の設定や知識に不安がある場合は、株式会社テラスカイのプロフェッショナルサポート（有償スポット対応）を推奨します。テラスカイサポートセンターにお問い合わせください。

■ 「mitoco」でできること

Salesforce をプラットフォームとしたクラウド時代のグループウェアです。UI に優れたカレンダーや掲示板、複雑な組織に対応可能なワークフローなどコミュニケーションを円滑にし、生産性を向上するアプリを Salesforce で提供しています。ワンプラットフォームへの情報集約により、コミュニケーション量の可視化を実現します。

■ 推奨動作環境

デスクトップ・対象ブラウザ

- Mozilla FireFox の最新安定版
- Google Chrome の最新安定版
- Microsoft Edge の最新安定版

■ ご利用前提

mitoco の利用には、Salesforce へのログインが必要です。
企業の管理者より提供された、ログイン URL、ログインユーザー名、ログインパスワードをご確認ください。

■ ライセンスについて

mitoco は Salesforce の OEM ライセンスで提供されます。
Salesforce の OEM ライセンスで利用可能な範囲のオブジェクトと mitoco のオブジェクトのみを使用する場合は Salesforce のライセンスの契約がなくてもご利用いただけます。
商談などの Salesforce のオブジェクトを利用する場合、オブジェクトに応じた Salesforce ライセンスや Salesforce Platform ライセンスが必要になります。

■ 表記の定義について

本マニュアルでは、次の表記を使用します。

表記	呼び名	備考
()	丸かっこ	直前の内容の説明、補足説明で使用している
「」	かぎかっこ	引用、語句の強調、設定値やメッセージを示している
『』	二重かぎかっこ	書名を示している
[]	角かっこ	メニュー、ボタンなどの名称、および設定項目を示している

■ お客様へのお願い

- 本ドキュメントを無断で複製、転載することを禁止します。
- 本ドキュメントは万全を期して作成されていますが、万一不明な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 本ドキュメントに記載されている内容は、改善のため予告なしに変更されることがあります。
- 本ドキュメントに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、弊社はその責を負いません。

■ 商標について

- mitoco、TerraSky、TerraSky ロゴ、テラスカイは、株式会社テラスカイの商標または登録商標です。
- Salesforce、Sales Cloud、およびその他は Salesforce, Inc.の商標であり、許可のもとで使用しています。
- 本文中に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

1 導入前準備

1.1 活動カスタム項目の利用状況確認

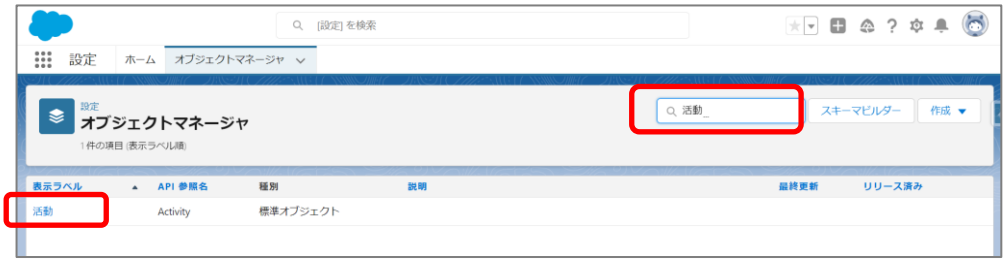
mitoco のインストールには活動カスタム項目に 8 つの空きが必要です。導入前に、以下の手順でカスタム項目に空きがあるかを確認します。

1 ［設定（右上の歯車マーク）］>［設定］をクリックします。

左上「オブジェクトマネージャ」をクリックします。

2 右上のクイック検索ボックスに「活動」と入力します。

3 検索抽出された［活動］をクリックします。



左サイドメニューから［オブジェクト制限］をクリックします。
カスタム項目の利用状況が 92 以下であることを確認します。
92 以上の場合は不要なカスタム項目を削除して、空きが 8 以上になるようにします。

1.2 Chatter フィード追跡の有効化

Chatter フィード追跡で ToDo のフィード追跡の有効化を設定します。

1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「フィード追跡」と入力し、[フィード追跡] の順にクリックします。

3 フィード追跡画面が表示されます。

4 オブジェクト一覧から[ToDo]をクリックします。

5 [フィード追跡の有効化]チェックボックスにチェックを入れ、[保存]ボタンをクリックします。

1.3 メモの有効化設定

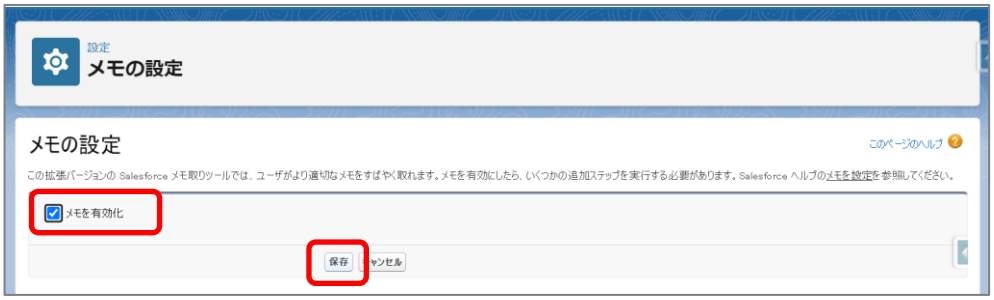
メモの有効化設定をします。

1 ［設定（右上の歯車マーク）］＞［設定］をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「メモ」と入力し、［メモの設定］の順にクリックします。

メモの設定画面が表示されます。

3 ［メモを有効化］チェックボックスにチェックを入れ、［保存］ボタンをクリックします。



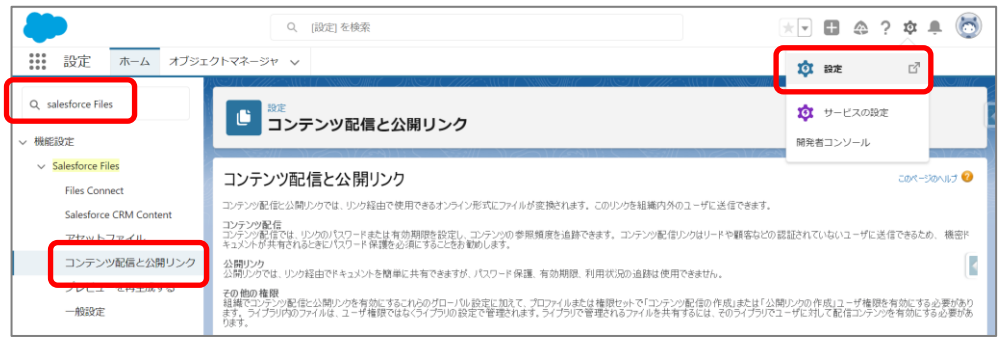
1.4 「コンテンツ配信機能をユーザに対して有効化可能」の有効化

「コンテンツ配信機能をユーザに対して有効化可能」の有効化を設定します。

1 **[設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。**

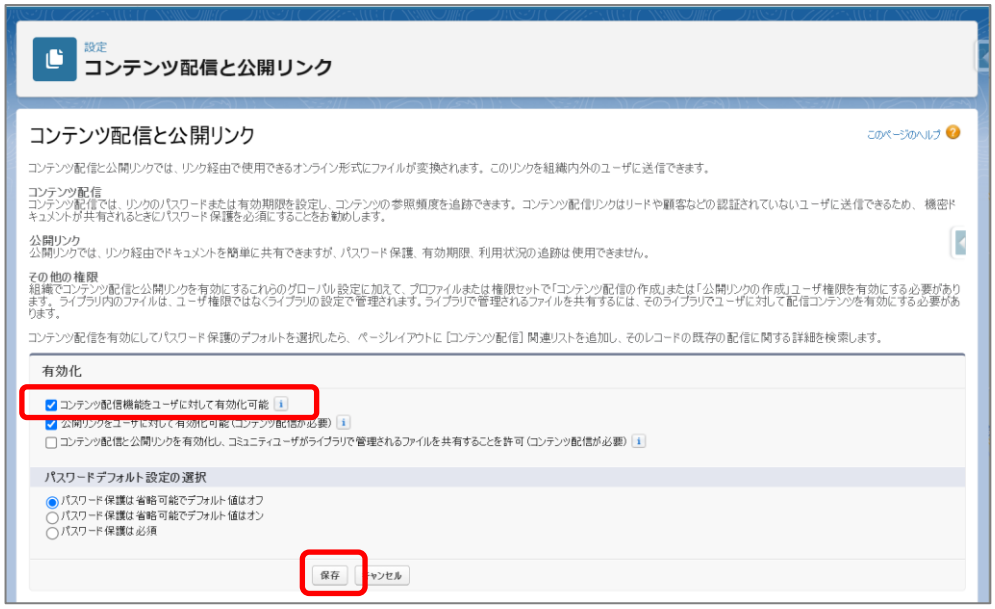
2 **左上のクイック検索ボックスに「Salesforce Files」と入力し、[コンテンツ配信と公開リンク] の順にクリックします。**

コンテンツ配信と公開リンク画面が表示されます。



3 **[コンテンツ配信機能をユーザに対して有効化可能]にチェックが入っているか確認します。**

チェックが入っている場合は対応不要です。次の手順に進んでください。
チェックが入っていない場合、「コンテンツ配信機能をユーザに対して有効化可能」にチェックを入れて[保存]ボタンをクリックします。
その他の設定は変更不要です。

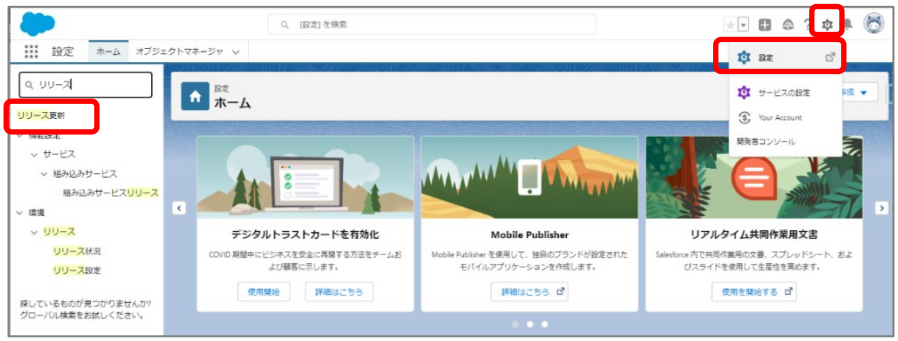


1.5 リリース更新の確認

mitoco 製品は Salesforce プラットフォーム上で動作するため、Salesforce の設定に影響を受けることがあります。「リリース更新」は Salesforce より定期的に追加・更新されており、インストールするタイミングにより無効化が必要なものがあります。
現在のバージョンの mitoco 対応状況は以下で公開しております。
「無効」の指定があるものについては、無効の状態でご利用ください。
mitoco：リリース更新の対応状況
https://d.terrasky.jp/mitocoReleaseUpdateStatus

1 ［設定（右上の歯車マーク）］>［設定］をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「リリース」と入力し、［リリース更新］の順に選択します。



3 「要対応」タブにて、以下を確認します。

・無効化が必要なリリース更新が表示されている
・［使用開始］ボタンがある（使用開始になっていない無効な状態

重要

- ［使用開始］を押してしまうと有効になってしまいますので、ご注意ください。

2 パッケージのインストール

2.1 インストールの注意事項

mitoco はインストールパッケージが複数に分かれております。
インストール URL は、本資料をお送りしたメールに添付されていますのでご確認ください。
不明な場合は、テラスカイサポートセンターまでお問い合わせください。

■ **mitoco に関するお問い合わせ(テラスカイサポートセンター)**
https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport

> ⚠ **注意**
> 最初に「mitoco(Base)」のインストールをする必要があります。「mitoco(Base)」をインストールせずに他のパッケージをインストールした場合、正常にインストールができません。

2.2 インストール手順

mitoco パッケージのインストールを実施します。

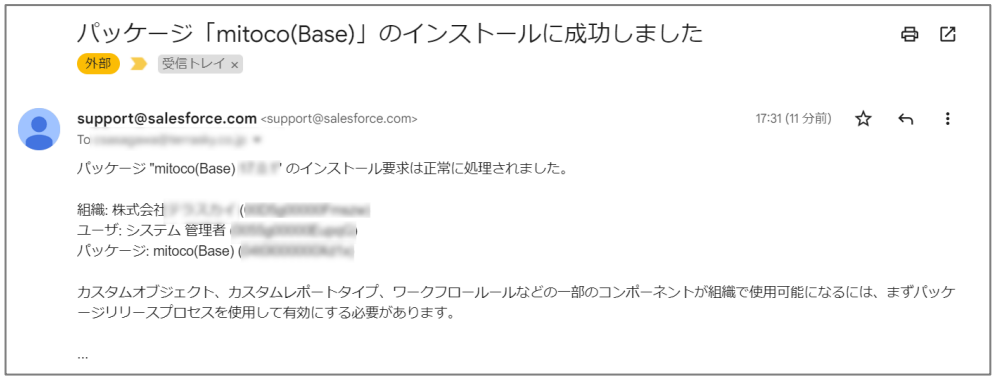
1 **案内されたインストール URL のうち「mitoco(Base)」の URL にアクセスします。**

2 **[管理者のみのインストール]を選択し、[インストール]ボタンを押下します。**

> ⓘ **補足**
> ● [インストール]ボタン押下後に、Salesforce のログインを求められる場合があります。
> その際には、mitoco をインストールする Salesforce 組織にログインしてください。

インストールが開始されます。しばらくしたら完了画面、または時間がかかる旨の画面が表示されますので、インストール完了までしばらくお待ちください。

インストールが完了したら、その旨のメールが通知されます。



補足　「インストール失敗」と出る場合

- 導入事前準備に誤りがある可能性がございます。事前準備を再度ご確認ください。解決しない場合はテラスカイサポートセンターまでお問い合わせください。

  ■ mitoco に関するお問い合わせ（テラスカイサポートセンター）

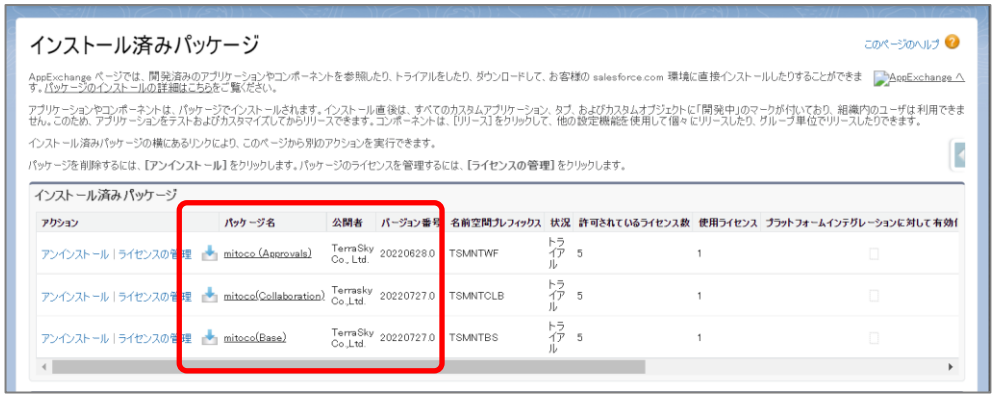
  https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport

3　mitoco（Base）のインストールが完了したら、同様の手順で「mitoco（Collaboration）」および「mitoco（Approvals）」をインストールしてください。

4 インストールが完了したら、「インストール済みパッケージ」をご確認します。[設定(右上の歯車マーク)]ー[設定] をクリックします。

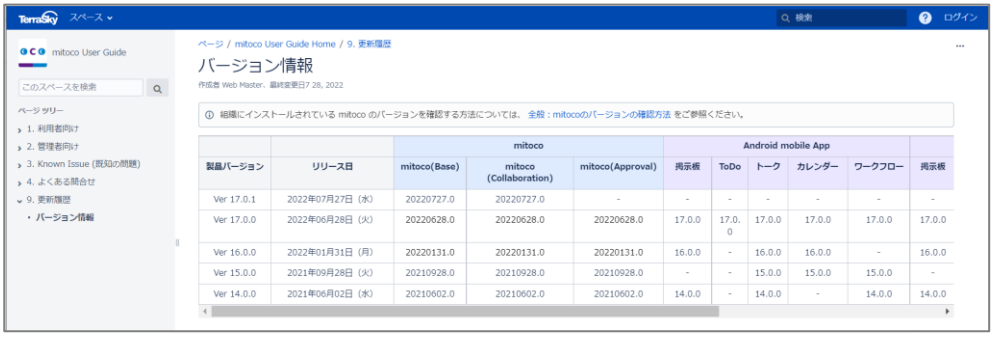
5 クイック検索ボックスに「インストール済みパッケージ」を入力し、表示された[インストール済みパッケージ]をクリックします。

インストール済みパッケージをご確認ください。



参照　最新バージョン確認方法

- mitoco ユーザガイド(https://d.terrasky.jp/mitocoUserGuide)
  [9.更新履歴]ー[バージョン情報]をご確認ください。



3 各機能の設定

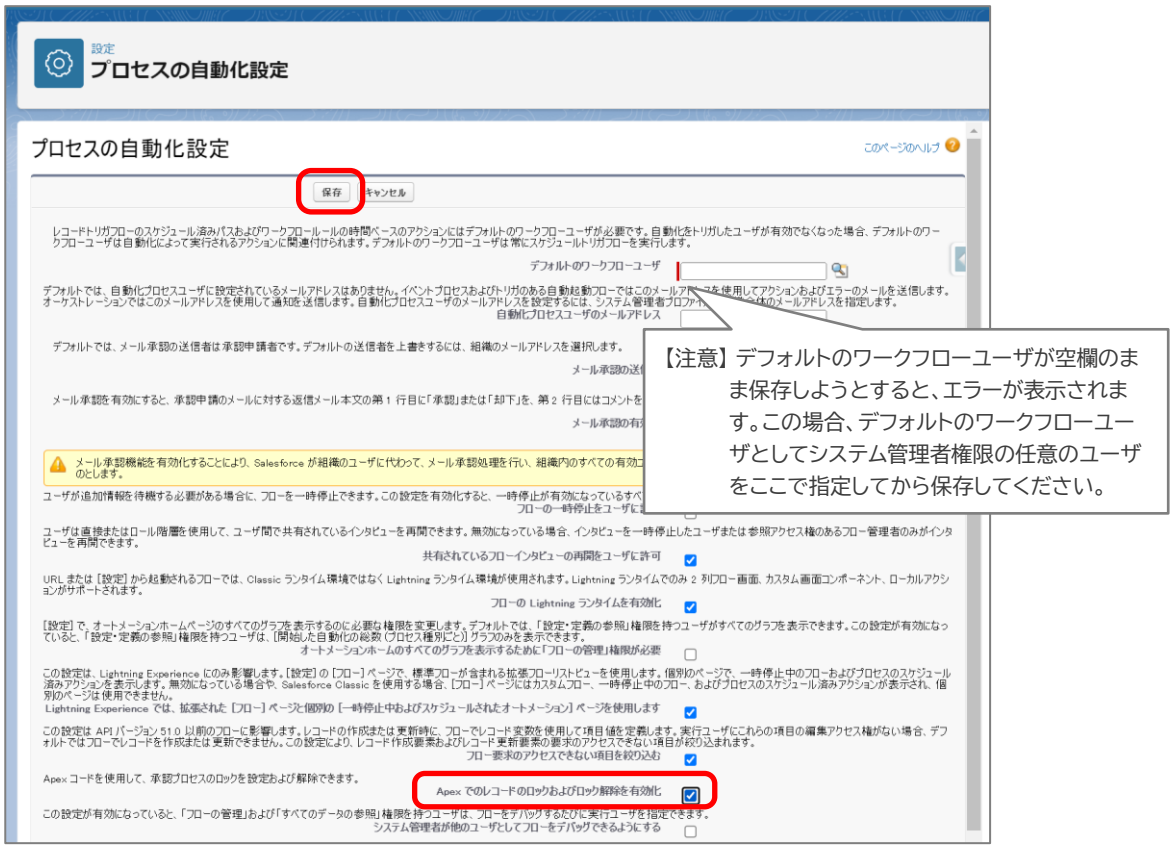
3.1 ワークフロー向け設定手順:レコードロック設定

ワークフローで申請後の承認内容を編集されないようにする「レコードロック」の設定をします。

1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「プロセスの自動化」と入力し、[プロセスの自動化設定] をクリックします。

3 プロセスの自動化設定画面が開きます。画面下部にある[Apex でのレコードのロックおよびロック解除を有効化]にチェックを入れて[保存]ボタンを押下します。



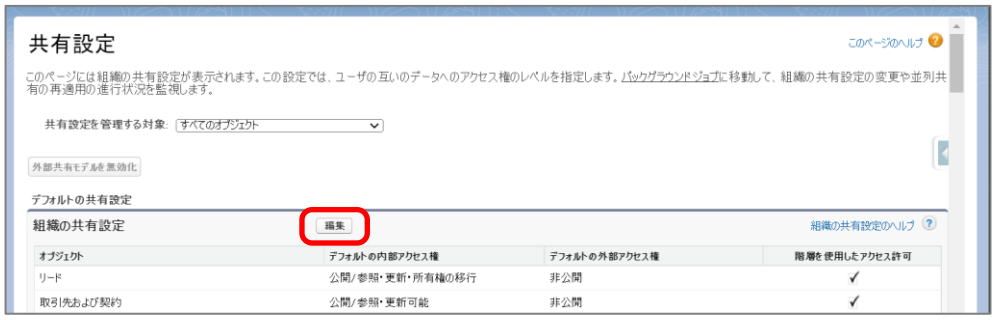
3.2 ToDo 向け設定手順:共有設定

ToDo で、他人の共有タスクが表示されないようにするために、共有設定を変更します。

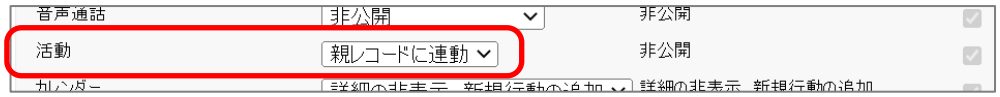
1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

左上のクイック検索ボックスに「共有設定」と入力し、「共有設定」をクリックします。

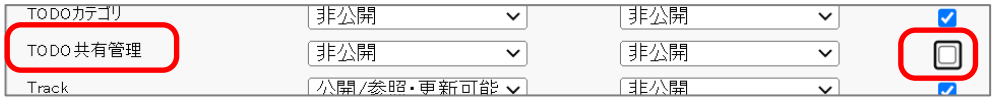
2 共有設定画面の[編集]ボタンをクリックします。



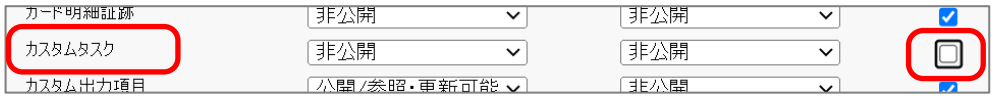
3 「活動」のデフォルトの内部アクセス権を、「非公開」から「親レコードに連動」へ変更します。



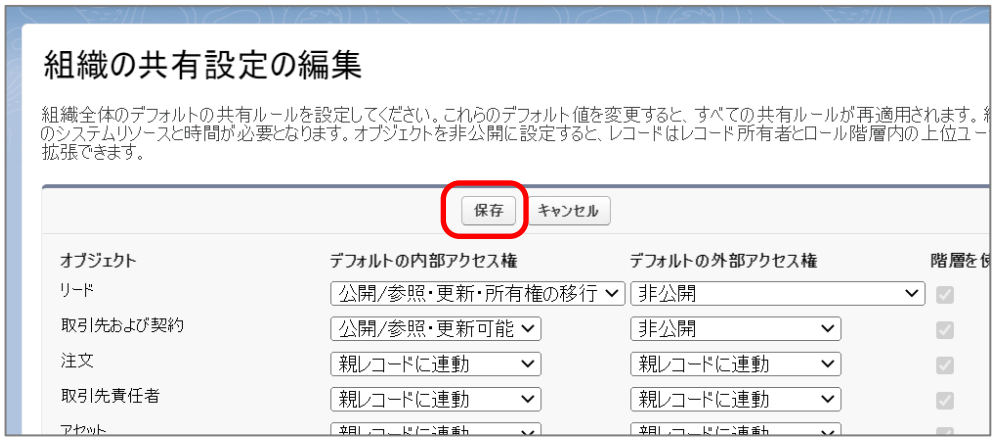
4 「TODO 共有管理」の「階層を使用したアクセス許可」のチェックをはずします。



5 「カスタムタスク」の「階層を使用したアクセス許可」のチェックをはずします。



6　画面中央に表示されている[保存]ボタンを押下します。



保存後、反映されるまで多少の時間がかかります。
反映が完了したら、メールで通知が届きます。

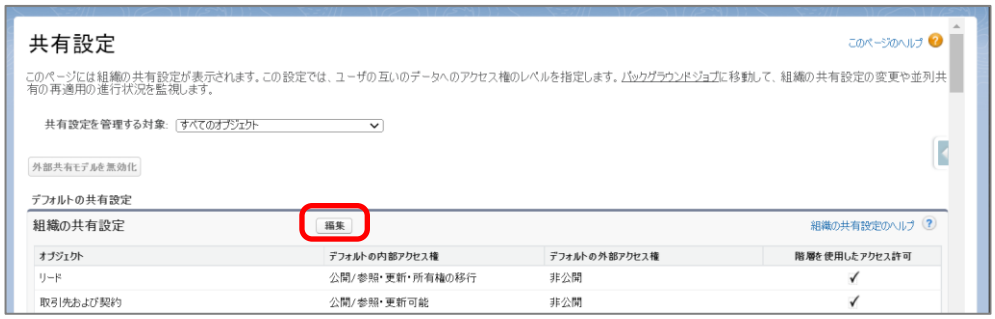
3.3 カレンダー向け設定手順:カレンダービューの共有設定

カレンダーでユーザー一覧を表示する「ビュー」が不要な他ユーザから参照できないよう共有設定を変更します。

1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

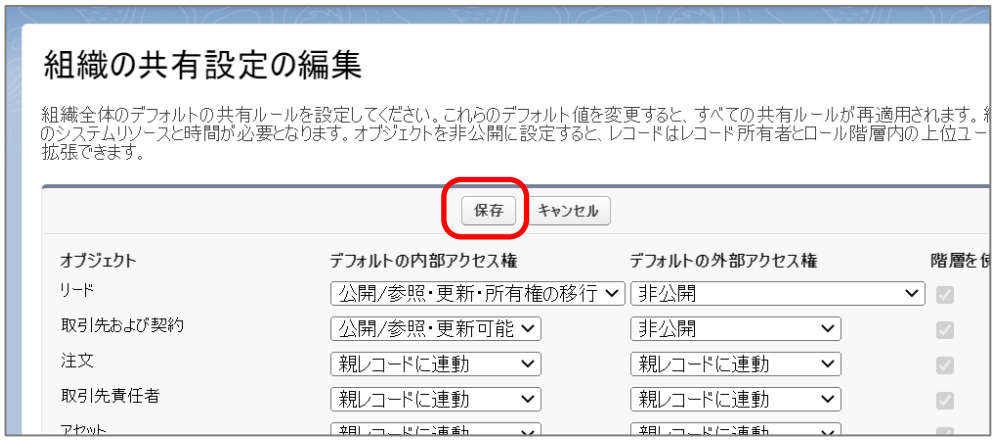
2 左上のクイック検索ボックスに「共有設定」と入力し[共有設定] をクリックします。

3 共有設定画面の[編集]ボタンをクリックします。



4 「カレンダービュー」の「階層を使用したアクセス許可」のチェックをはずします。

5　画面中央に表示されている[保存]ボタンを押下します。



保存後、反映されるまで多少の時間がかかります。
反映が完了したら、メールで通知が届きます。

3.4 その他の設定:Salesforce CRM Content 設定

文書管理を利用するため、Salesforce CRM Content の設定をします。

1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「Salesforce CRM」と入力し、[Salesforce CRM Content] をクリックします。

3 Salesforce CRM Content を有効化にチェックが入っていない場合は、[編集]ボタンを押下し[Salesforce CRM Content を有効化]にチェックを入れます。

※他の項目のチェックは変更不要です。
※すでにチェックが入っている場合は設定不要です。次の手順に進んでください。

4 [保存]ボタンをクリックします。

3.5 その他の設定：翻訳設定

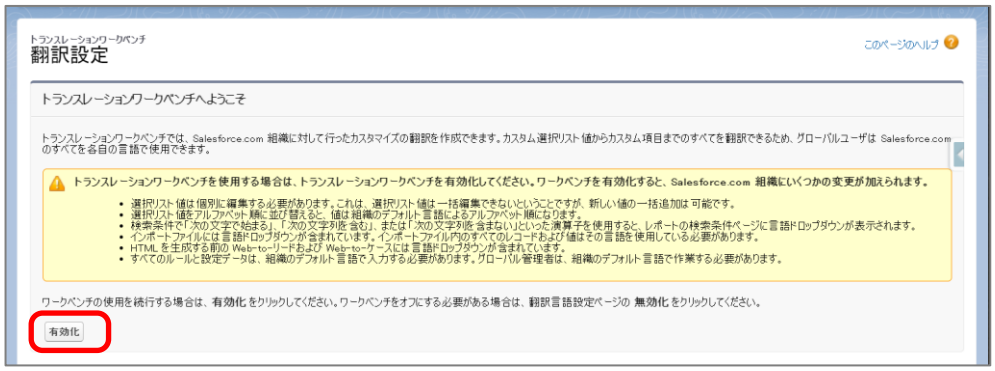
mitoco を日本語で利用するための翻訳の設定をします。

1 ［設定（右上の歯車マーク）］>［設定］をクリックします。

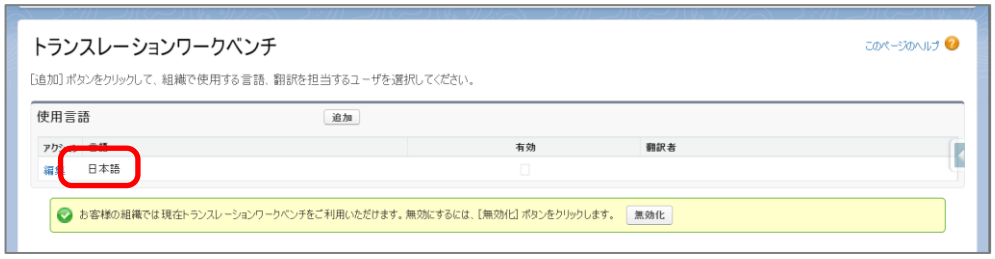
2 左上のクイック検索ボックスに「翻訳言語」と入力し、［翻訳言語設定］ をクリックします。

3 翻訳設定画面で［有効化］をクリックします。

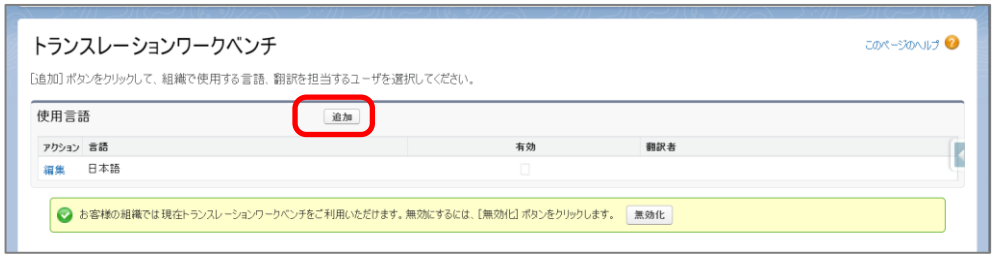
※「有効化」ボタンが表示されず、使用言語に「日本語」が表示されている場合は設定不要です。次の手順に進んでください

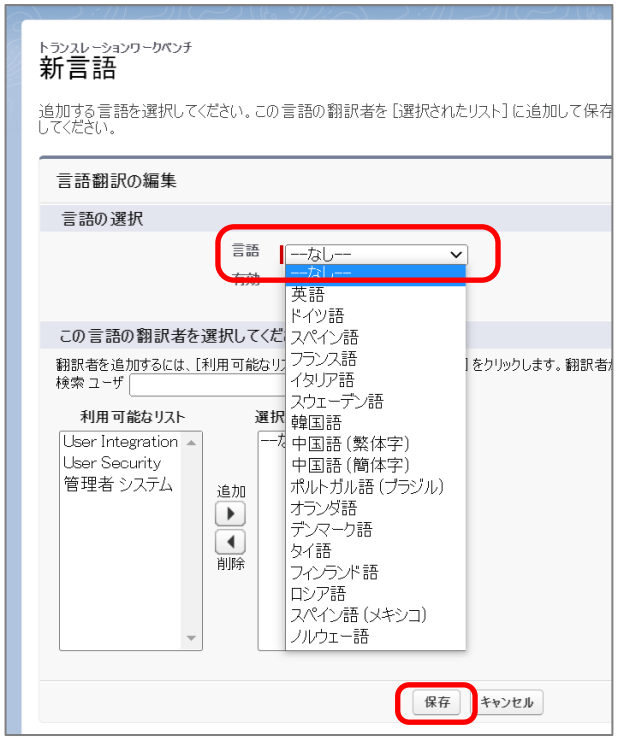


使用言語に「日本語」が表示されていれば、設定完了です。次の設定に進んでください。



使用言語に「日本語」がない場合は、[追加]ボタンを押下して、言語の選択リストから日本語を選択してください。





翻訳者の設定は不要です。最後に[保存]ボタン押下して設定完了です

3.6 その他の設定：日本語検索の設定

mitoco 内で日本語の検索を最適化させるため、Salesforce の「検索の最適化」の設定をします。

1 ［設定（右上の歯車マーク）］＞［設定］をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「Salesforce CRM」と入力し、［Salesforce CRM Content］をクリックします。

3 「複数言語による検索と寄稿を有効化」にチェックが入っていない場合、チェックを入れます。

他の項目のチェックは変更不要です。
すでにチェックが入っている場合は設定不要です。次の手順に進んでください。

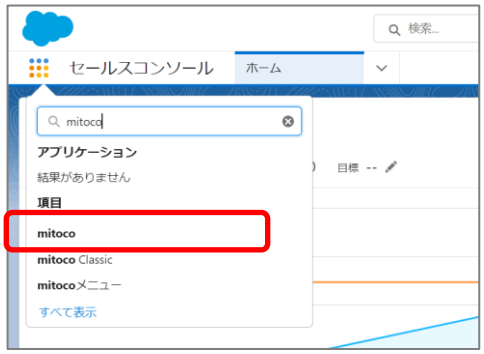
4 ［保存］ボタンをクリックします。

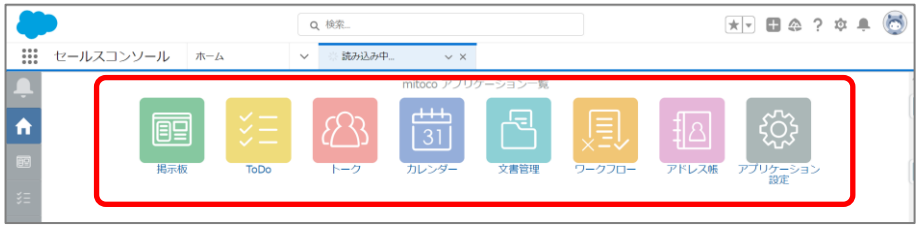
4 mitoco 起動設定

Salesforce 画面から mitoco を起動するには様々な方法がございます。
方法 2 から 4 は、カスタマイズ設定を行うと利用できるようになります。

方法1：左上のアプリケーションランチャーから、「mitoco」を検索し、「mitoco」をクリックして、mitoco アプリケーション一覧からアイコンをクリックする

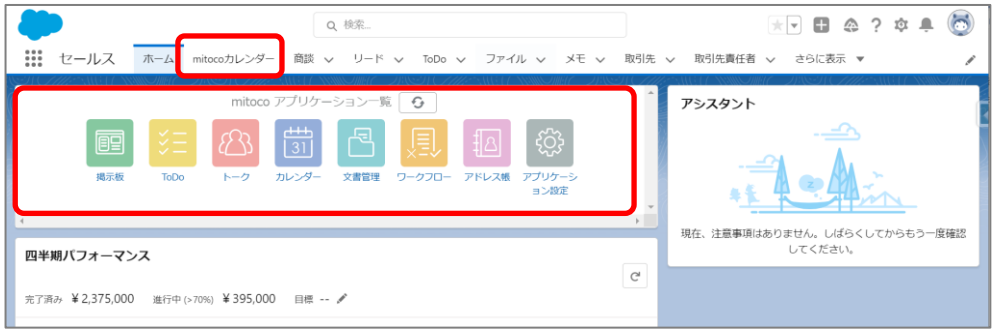
設定は不要です。
Classic タイプの UI をご利用の場合、「mitoco Classic」をご利用いただけます。





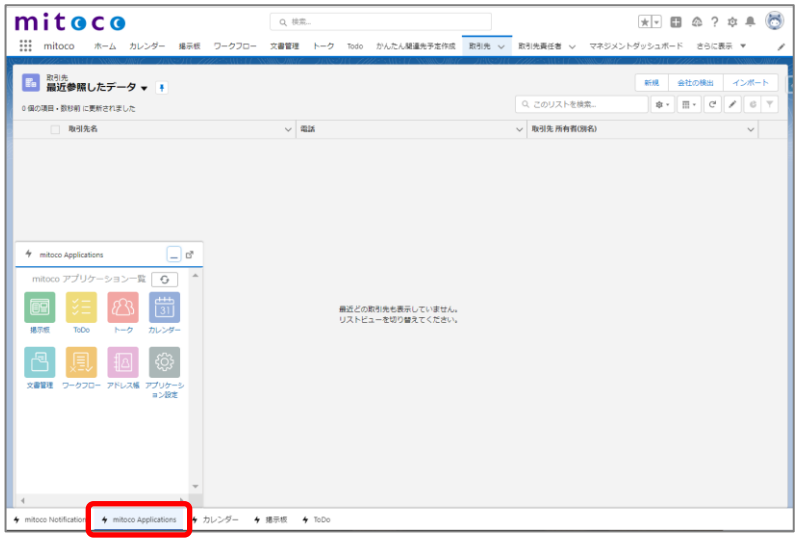
方法 2:既存のアプリケーションに mitoco のタブを追加する。もしくはホーム画面にアイコンを配置する

次ページ以降の設定を実施してください。



方法 3: 左上のアプリケーションランチャーから、既存のアプリケーションを選択し、左下の「mitoco Applications」ユーティリティバーから起動する

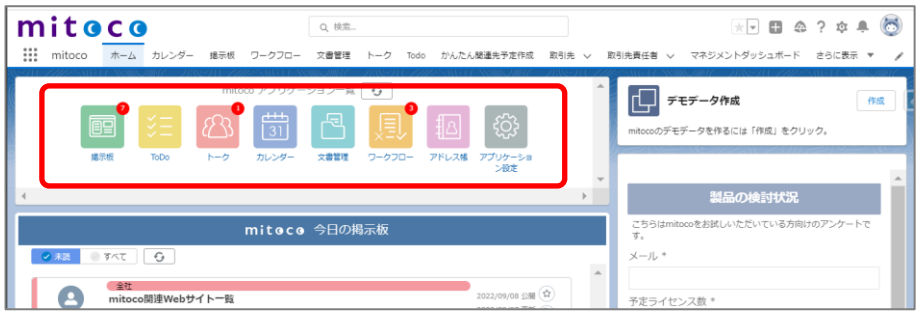
「4.4. 既存アプリケーションにユーティリティバーを追加」手順を実施してください。



方法 4：左上のアプリケーションランチャーから、「mitoco」アプリケーションをクリックして、ホーム画面にあるアイコンをクリックする

設定用の「mitoco アプリケーションパッケージ」を用意しています。テラスカイサポートセンターにお問い合わせください。

■ mitoco に関するお問い合わせ（テラスカイサポートセンター）
https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport

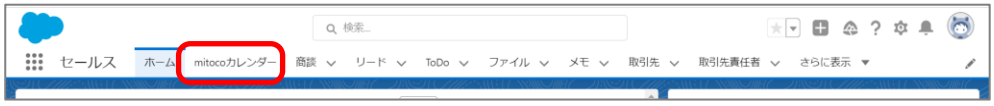


ⓘ 補足

- Salesforce ログインと同時に、mitoco のホーム画面に遷移させることが可能です。
  対象ユーザのプロファイルの設定を変更し、「カスタムアプリケーション設定」のデフォルトに「mitoco（TSMNTBS_mitoco）」を指定してください。

4.1 mitoco タブ作成

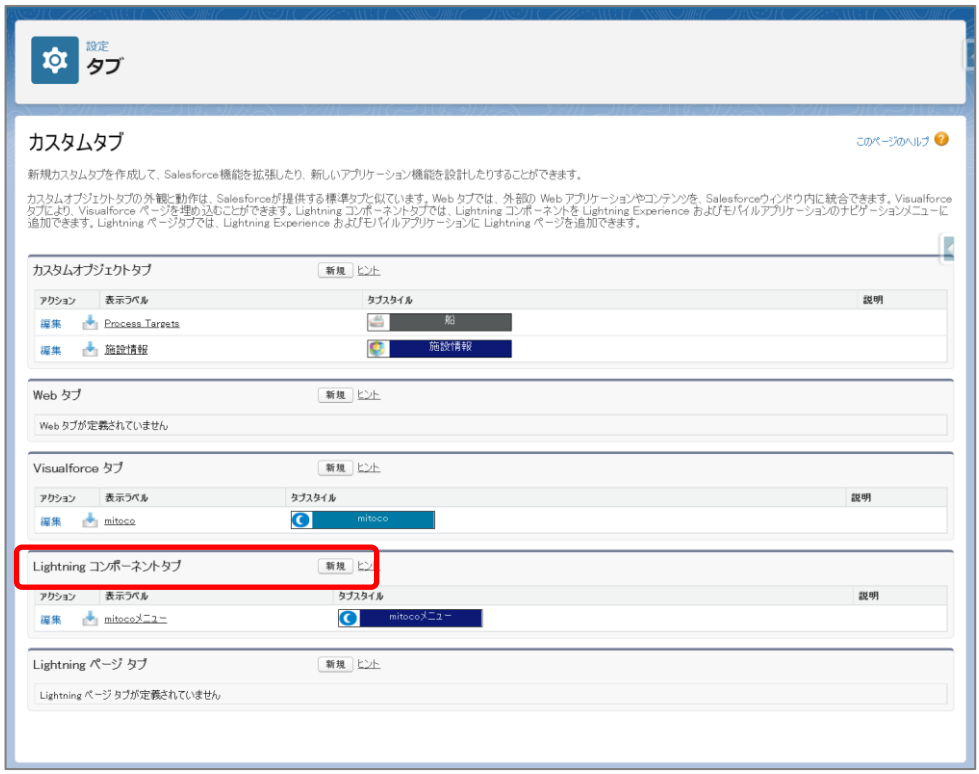
mitoco を起動するためのアイコンを Salesforce のタブに設置することが可能です。
本項の手順で、タブを作成し、「4.2.既存アプリケーションへタブ追加」の手順で、タブを表示させたい対象のアプリケーションに、タブを追加します。



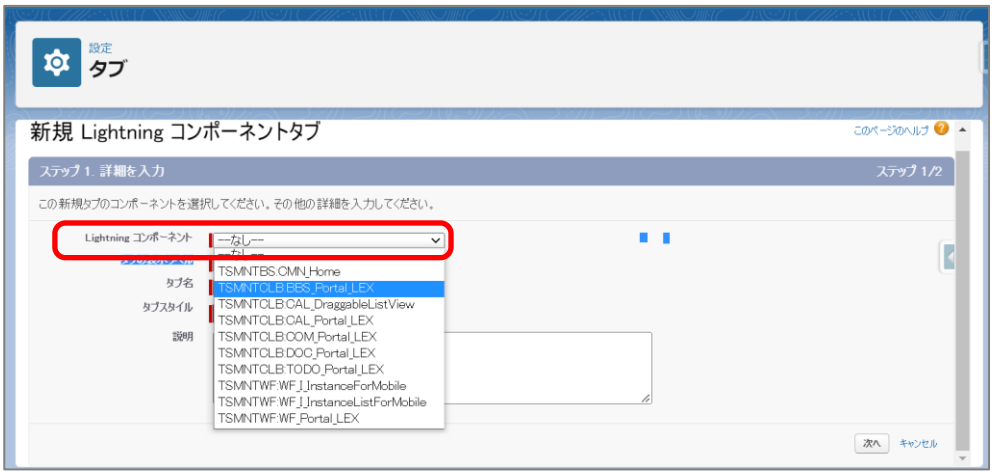
1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「タブ」と入力し、[タブ]をクリックします。

3 「Lightning コンポーネントタブ」の[新規]ボタンをクリックします。



4 「Lightning コンポーネント」の選択リストから、タブに追加する機能を選択します。



機能	コンポーネント名
掲示板	TSMNTCLB:BBS_Portal_LEX
カレンダー	TSMNTCLB:CAL_Portal_LEX
トーク	TSMNTCLB:COM_Portal_LEX
文書管理	TSMNTCLB:DOC_Portal_LEX
ToDo	TSMNTCLB:TODO_Portal_LEX
ワークフロー	TSMNTWF:WF_Portal_LEX
アドレス帳	TSMNTBS:ORG_Portal_LEX
アプリケーション設定	TSMNTBS:CMN_Setting_LEX

補足

- 一度に追加できるタブは１つのみです。複数の機能をタブに表示したい場合は、タブを作成後に続けて追加操作を行ってください。

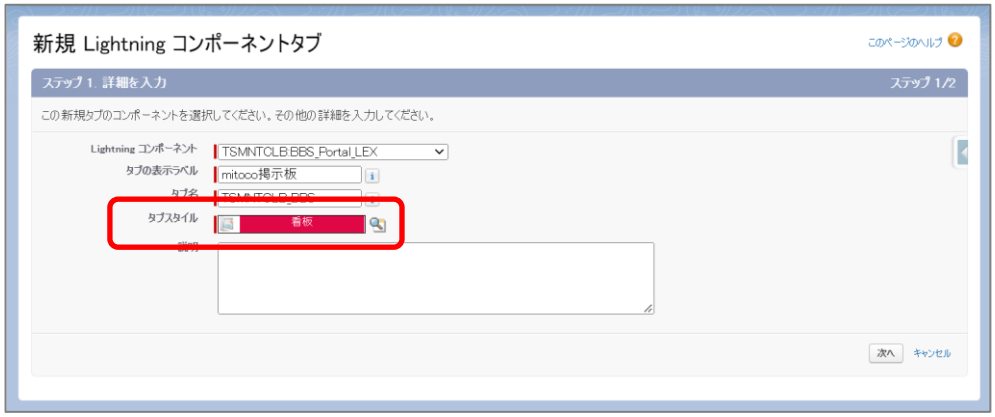
5 タブの表示ラベル、タブ名を設定します。

タブの表示ラベルは、ここで指定した文字がタブに表示されます。任意で変更可能です
タブ名は、以下の文字列をそのまま記載ください。文字列が異なる場合、正常に動作しませんので
ご注意ください。

機能	タブの表示ラベル(任意)	タブ名(必須)
掲示板	mitoco 掲示板	TSMNTCLB_BBS
カレンダー	mitoco カレンダー	TSMNTCLB_CAL
トーク	mitoco トーク	TSMNTCLB_TALK
文書管理	mitoco 文書管理	TSMNTCLB_DOC
ToDo	mitocoToDo	TSMNTCLB_TODO
ワークフロー	mitoco ワークフロー	TSMNTWF_WF
アドレス帳	mitoco アドレス帳	TSMNTBS_ORG
アプリケーション設定	mitoco アプリ設定	TSMNTBS_SETTINGS

6 タブスタイルを任意に選択し[次へ]をクリックします。

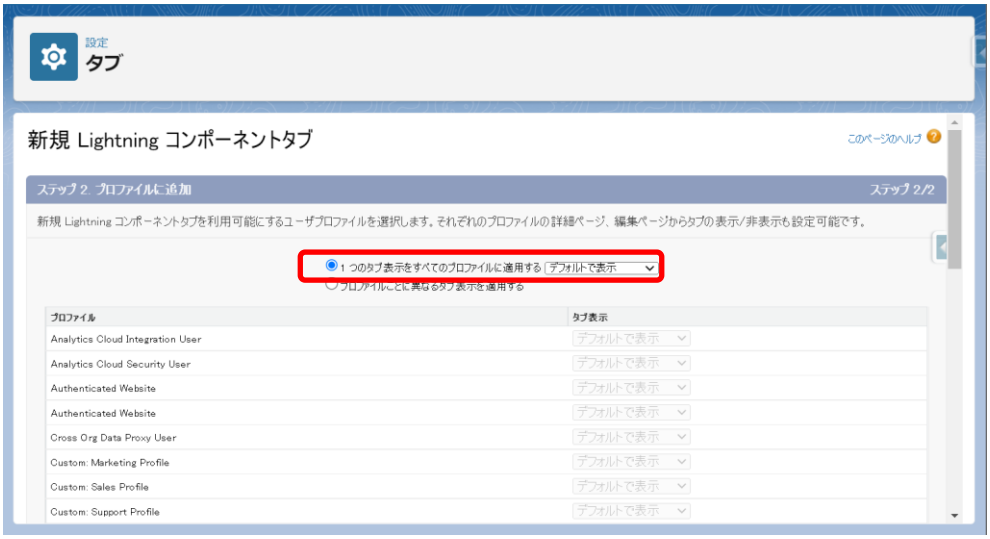
タブスタイルは、どれを選択しても mitoco の動作に影響ありません。



7 「新規 Lightning コンポーネントタブ」画面が表示されます。

8 [1 つのタブ表示をすべてのプロファイルに適用する]にチェックをつけて「デフォルトで表示」を選択し、画面下[保存]をクリックします。

※プロファイル毎に表示・非表示を分けたい場合は、[プロファイルごとに異なるタブ表示を適用する]を選択し、プロファイル単位で「デフォルトで表示」か「タブを隠す」を指定します。



9 タブ画面に戻ります。

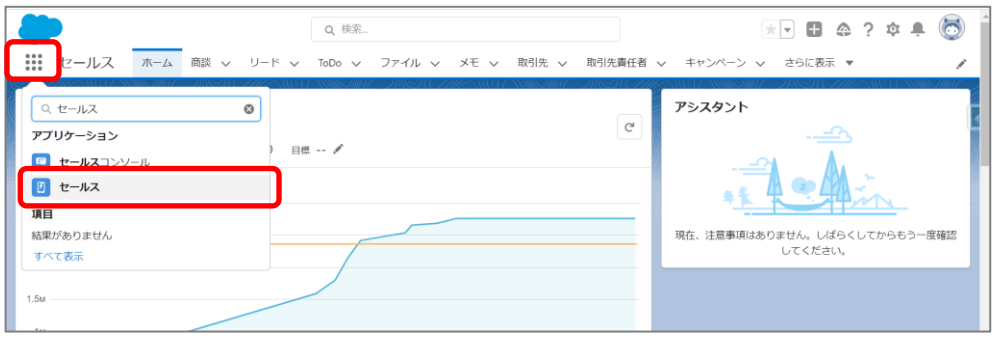
「Lightning コンポーネントタブ」を確認し、タブが追加されていることを確認します。

4.2 既存アプリケーションへタブ追加

mitoco アプリケーションから mitoco をご利用いただく場合は、こちらの手順は不要です。
新規に「mitoco」アプリケーションを作成して、タブを追加することもできます。

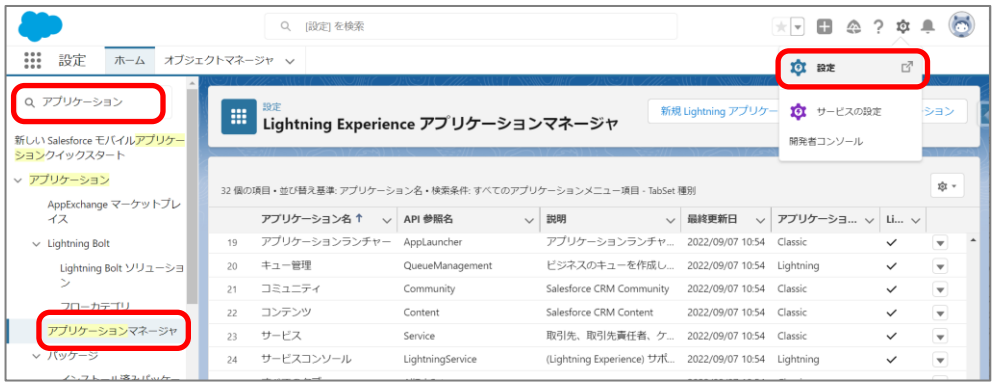
1 タブを追加したいホーム画面を開きます。

ここでは例として「セールス」アプリケーションにタブを追加します。
左上のアプリケーションランチャーから、「セールス」をクリックしたときに、mitoco 関係のタブが表示されるようにします。



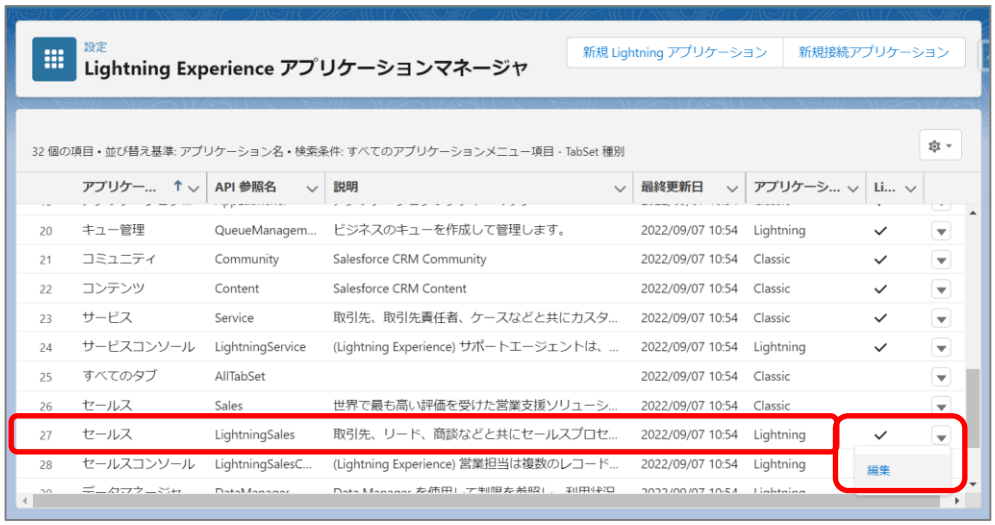
2 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

3 左上のクイック検索ボックスに「アプリケーション」と入力し、[アプリケーションマネージャ] をクリックします



4 対象のアプリケーションを確認し、「▼」アイコンをクリックし、編集をクリックします。

本書では例として、「セールス」のアプリケーションを設定します。
※アプリケーション種別が「Lightning」であることを確認します。
※アプリケーション種別が「Classic」のものは Classic 専用のアプリケーションのため、LEX（Lightning）画面では使用できません。



5 アプリケーション設定画面で、「ナビゲーション項目」をクリックします。

検索ボックスに「mitoco」と入力し、左枠に mitoco の項目が表示されることを確認します。

6 追加したい項目を選択し、[▸]をクリックし、右枠に項目を追加します。

[▲][▼]ボタンで項目の順番を入れ替えることができます。

設定したら、左上の「←」をクリックして、設定のホーム画面に戻ります。

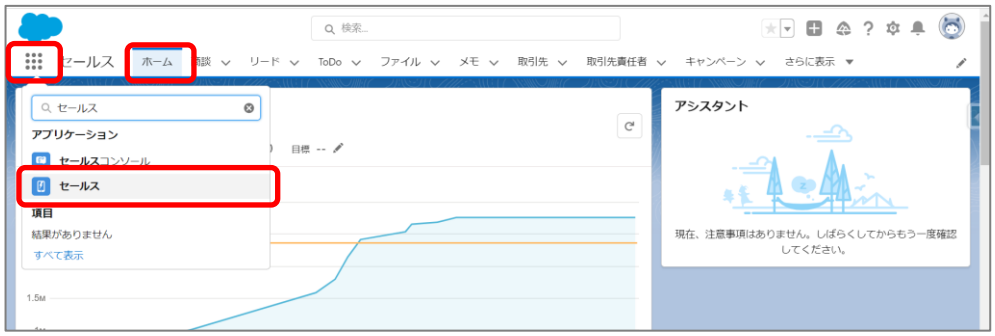
4.3 既存アプリケーションにコンポーネントを追加

mitoco アプリケーションから mitoco をご利用いただく場合は、こちらの手順は不要です。
mitoco アプリケーションを使用せずに、特定のアプリケーションにコンポーネントを追加して設定したい場合は、こちらの手順を参考にしてください。

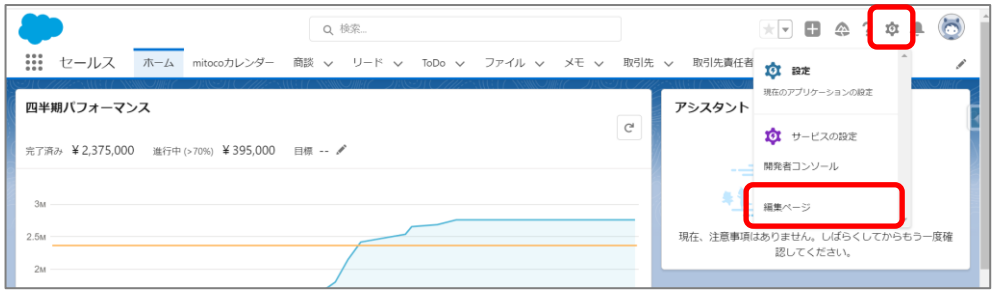
1 タブを追加したいホーム画面を開きます。

ここでは例として「セールス」アプリケーションのホームにコンポーネントを追加します。
左上のアプリケーションランチャーから、「セールス」をクリックしたときのホーム画面に、mitoco 関係のコンポーネントが表示されるようにします。

2 左上のアプリケーションランチャーから、「セールス」をクリックし、「ホーム」タブを選択します。



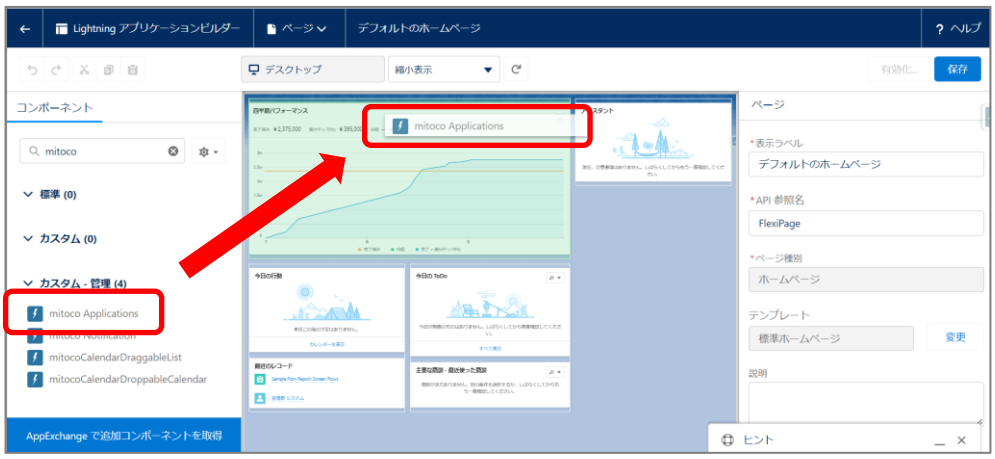
3 [設定(右上の歯車マーク)]ー[設定] をクリックし、[編集ページ]をクリックします。



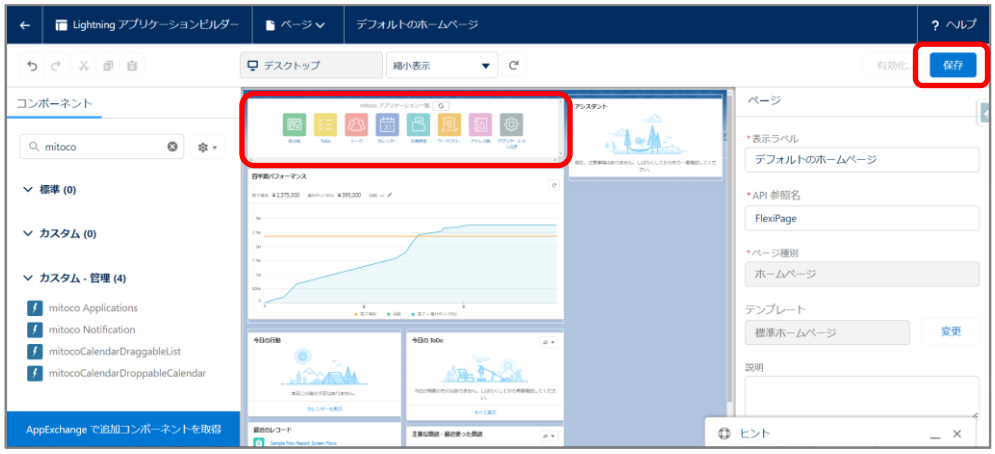
4 「Lightning アプリケーションビルダー」画面が表示されます。

検索ボックスに「mitoco」と入力し、左サイドのコンポーネント一覧から、「カスタムー管理」の下に表示される「mitoco Applications」が表示されることを確認します。

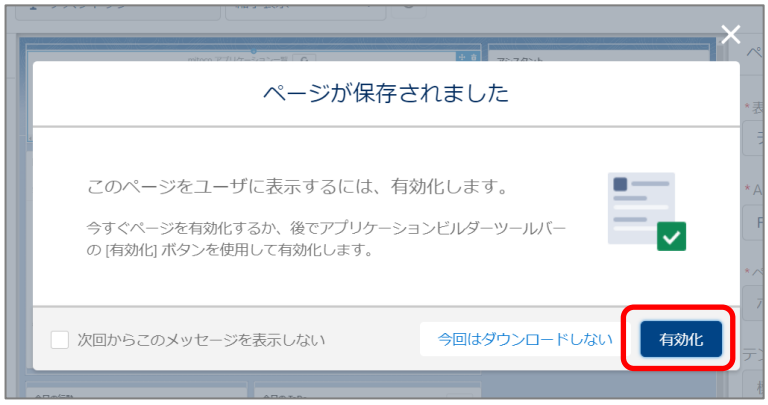
5 「mitoco Applications」をドラッグし、中央の任意の場所に配置します。



6 mitoco アプリケーション一覧が配置されたことを確認し、[保存]をクリックします。



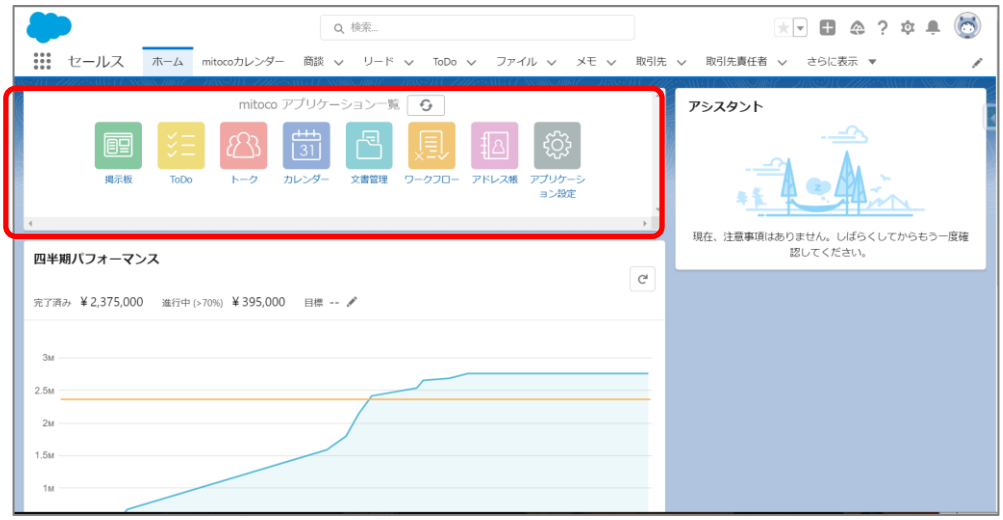
ページが保存されたことを確認し、[有効化]をクリックします。



システム管理者による、組織の設定がアプリケーション毎や、アプリケーションとプロファイルの組み合わせに対して行われている場合、環境にあわせて任意で設定してください。
特に設定が行われていない場合は、「組織のデフォルトとして割り当て」をクリックします。

組織のデフォルトとして設定：デフォルトのホームページ画面が表示されます。[保存]ボタンをクリックします。

7　画面左上の「←」をクリックし、「セールス」のアプリケーションの「ホーム」画面に、「mitoco アプリケーション一覧」が表示されたことを確認します。



参照　配置可能なコンポーネントについて

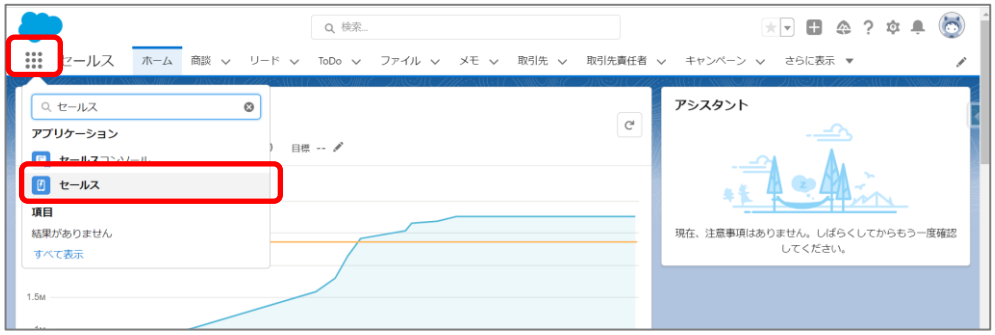
- アプリケーションホーム、ユーティリティバーに配置可能なコンポーネントについては、mitoco ユーザガイドを参照ください。
  全般：Lightning アプリケーションのホームに mitoco を配置できますか
  https://d.terrasky.jp/mitocoFAQid_126880504

4.4 既存アプリケーションにユーティリティバーを追加

mitoco アプリケーションから mitoco をご利用いただく場合は、こちらの手順は不要です。
mitoco アプリケーションを使用せずに、特定のアプリケーションでユーティリティバーを表示されるように設定したい場合はこちらの手順を参考にしてください。

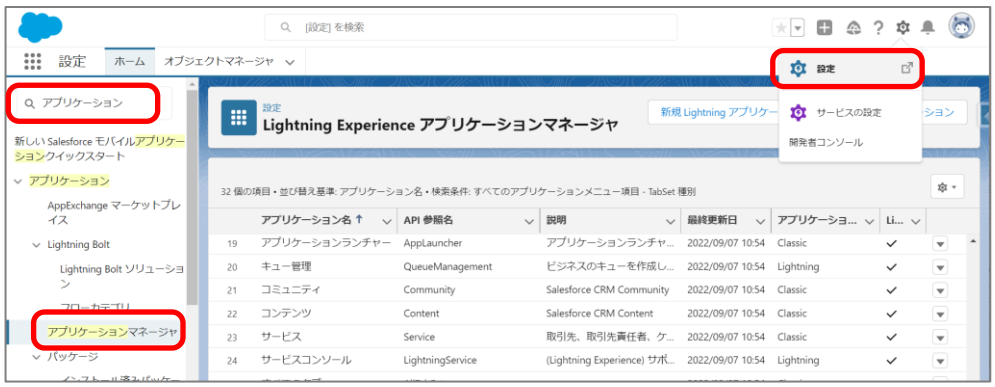
1 ユーティリティバーを追加したいホーム画面を開きます。

ここでは例として「セールス」アプリケーションにユーティリティバーを追加します。
左上のアプリケーションランチャーから、「セールス」をクリックしたときに、mitoco 関係のユーティリティバーが表示されるようにします。



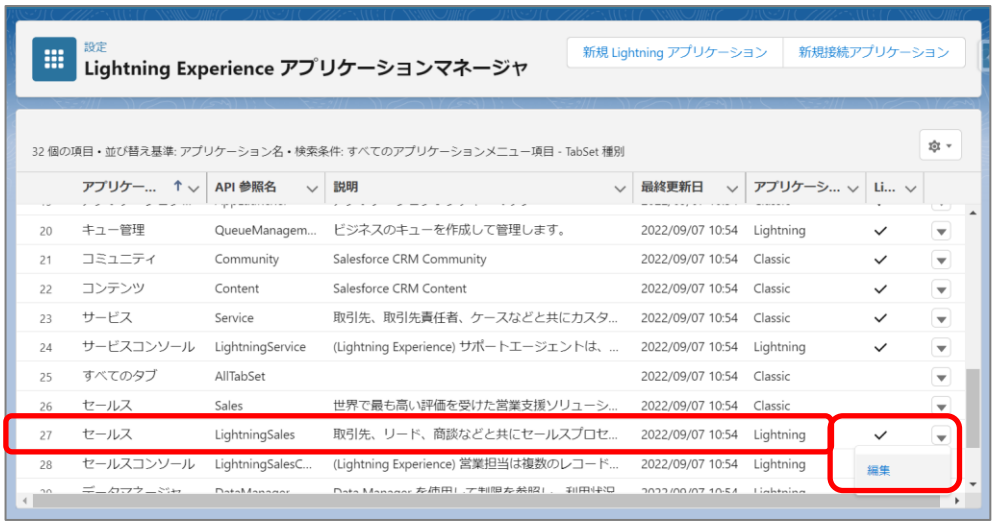
2 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

左上のクイック検索ボックスに「アプリケーション」と入力し、[アプリケーションマネージャ] をクリックします。

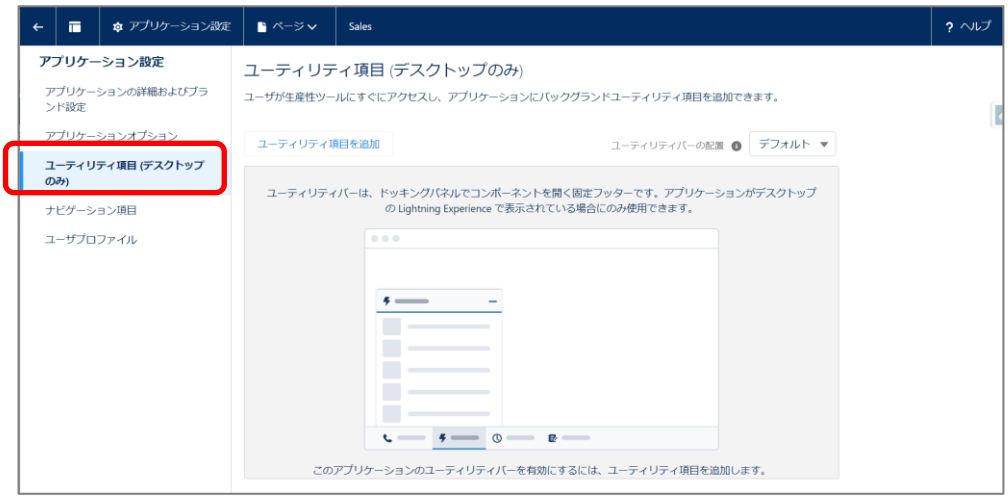


3　対象のアプリケーションを確認し、[▼]アイコンをクリックし、[編集]をクリックします。

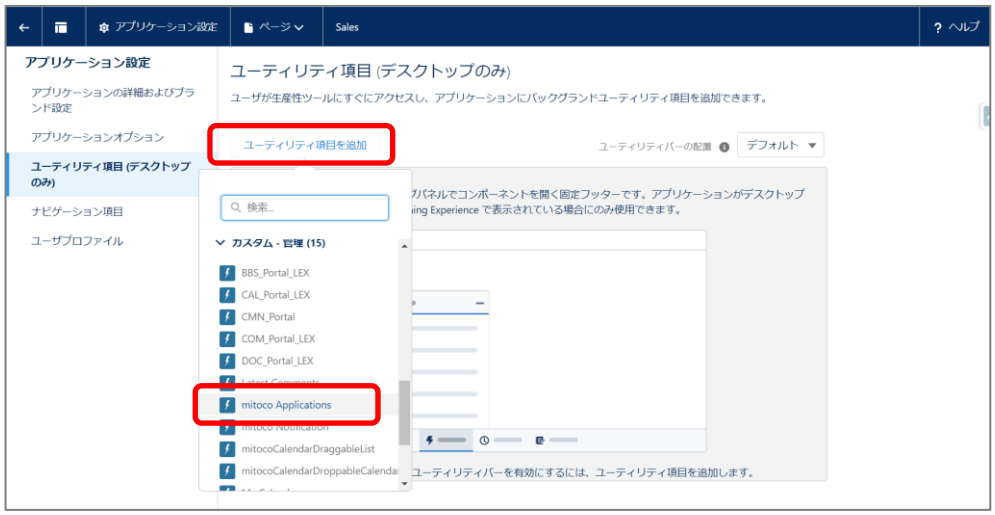
本書では例として、「セールス」のアプリケーションを設定します。
※アプリケーション種別が「Lightning」であることを確認します。
※アプリケーション種別が「Classic」のものは Classic 専用のアプリケーションのため、LEX（Lightning）画面では使用できません。



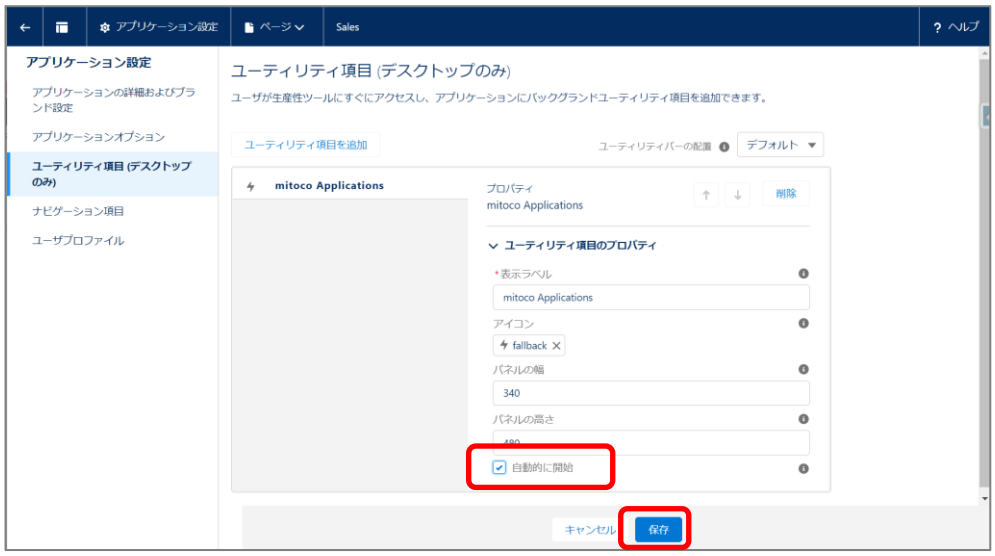
4　アプリケーション設定画面で、「ユーティリティ項目（デスクトップのみ）」をクリックします。



5 「ユーティリティ項目を追加」をクリックし、一覧から「mitoco Applications」を選択します。



6 「mitoco Applications」が追加されたことを確認し、[自動的に開始]にチェックをいれ、[保存]をクリックします。



7 画面左上の[←]をクリックし、ホームに戻ります。

「セールス」のアプリケーションの下部のユーティリティバーに、「mitoco アプリケーション一覧」が表示されたことを確認します。

5 モバイル利用設定

5.1 モバイル利用設定① カスタム設定

mitoco のモバイルアプリケーションを利用する場合に必要な設定を実施します。
モバイルで使用する場合、事前に手続きが必要となります。テラスカイサポートセンターまでご連絡ください。（API キーを発行いたします）

■ mitoco に関するお問い合わせ（テラスカイサポートセンター）
https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport

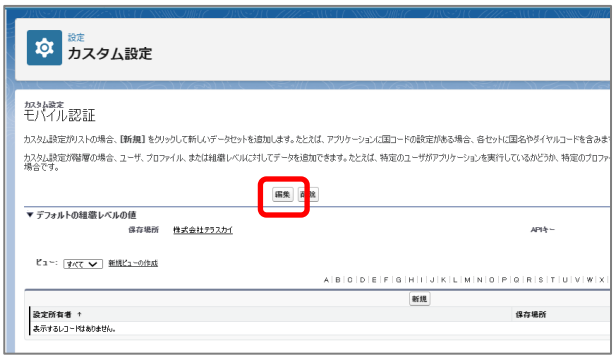
1 「設定（右上の歯車マーク）」ー「設定」をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「カスタム設定」と入力し、［カスタム設定］をクリックします。

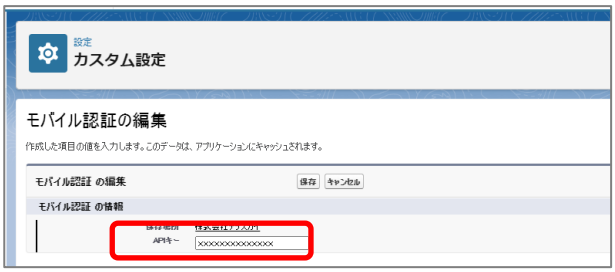
カスタム設定画面が表示されます。

3 カスタム設定画面にある、「モバイル認証」の［Manage］をクリックします。

4 モバイル認証画面にある[新規]もしくは[編集]ボタンを押下します。



5 モバイル認証の編集画面で、「API キー」テキストボックスに、API キーを入力します。

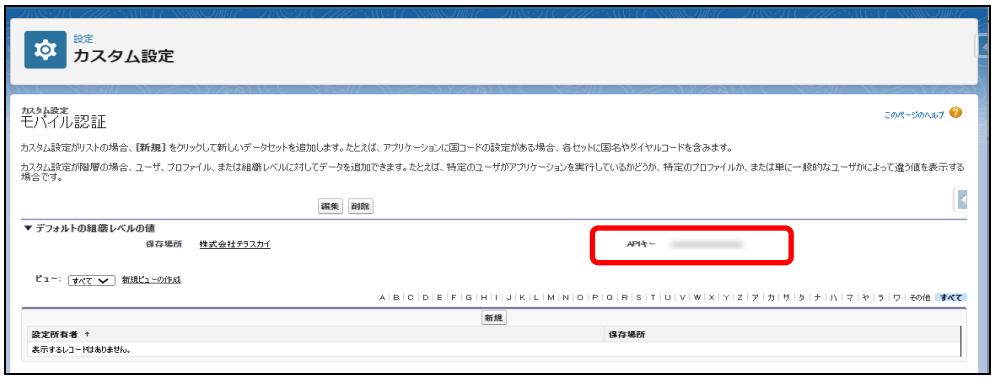


補足

- API キーはお申し込み時にご連絡しているメールに記載しております。ご不明な場合はテラスカイサポートセンターまでご連絡ください。
  ・mitoco に関するお問い合わせ(テラスカイサポートセンター)
  https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport

6 API キーを入力したら、[保存]ボタンをクリックします。

モバイル認証画面に API キーが記載されているのを確認ください。



5.2 モバイル利用設定② リモートサイトの設定

mitoco のモバイルアプリケーションを利用する場合に必要な設定を実施します。
※かんたんトライアルをご利用の場合、すでに設定されているので作業は不要です。

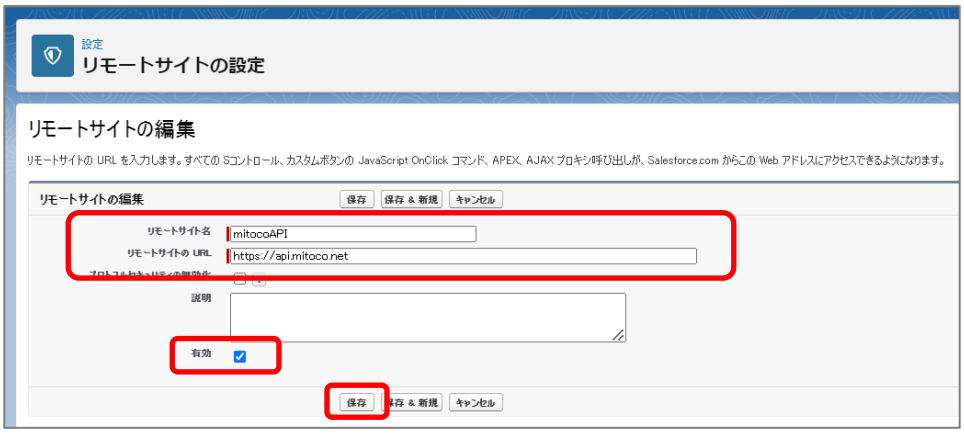
1 [設定(右上の歯車マーク)]ー[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「リモートサイトの設定」と入力し、[リモートサイトの設定] をクリックします。

3 すべてのリモートサイト画面が表示されます。[新規リモートサイト]ボタンをクリックします。

4 「リモートサイトの編集」画面で、以下の値を設定して[保存]ボタンをクリックします。

リモートサイト名　　:mitocoAPI
リモートサイトの URL　　:https://api.mitoco.net
有効　　:チェックを入れる



左のサイドバーから「リモートサイトの設定」をクリックして、「すべてのリモートサイト」画面に戻ります。

5.3 モバイル利用設定③ モバイルアプリケーションの入手

mitoco には iOS, Android に対応した以下のモバイルアプリケーションがあります。

- mitocoBoard(モバイル掲示板アプリ)
- mitocoCalendar(モバイルカレンダーアプリ)
- mitocoTalk(モバイルトーク)
- mitocoToDo(モバイル ToDo)
- mitocoWorkflow(モバイルワークフロー)

・iOS 版は App Store から、Android 版は Google Play からダウンロードしてご使用ください
・推奨 OS バージョンの最新情報につきましては、以下のリンク先ヘルプをご覧ください
https://d.terrasky.jp/mitocoPrerequisites

5.4 モバイル利用設定④ iOS「Web サイト越えトラッキングを許可」設定

iOS 版モバイルアプリ「Web サイト越えトラッキングを許可」設定について、以下に該当する iOS 版モバイルアプリをご利用の場合には、設定変更が必要です。

・iOS 14 またはそれ以上を利用している
・以下のアプリを利用している
- モバイルワークフロー
- モバイルカレンダー
- モバイル ToDo

・デスクトップ版レイアウトを使う を ON にしている
(モバイルカレンダー、モバイル ToDo の場合)

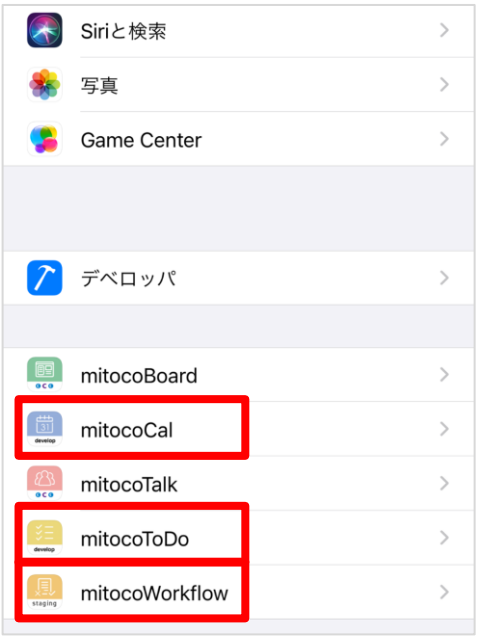
上記に該当する場合、iOS の設定から「Web サイト越えトラッキングを許可」を「オン」にしてご利用ください。設定を変更していない場合、画面が正常に読み込まれない問題が発生することがあります。なお、この設定はデフォルトで「オフ」になっています。

詳しくは次ページの手順もあわせてご参照ください。

【手順】「Web サイト越えトラッキングを許可」設定

1　設定 をタップします。

2　mitocoCal（または mitocoToDo、mitocoWorkflow ※設定するアプリ名）をタップします。



3　「Web サイト越えトラッキングを許可」をオンにしてください。

注意：ご使用のアプリ毎に設定が必要です

5.5 モバイル利用設定⑤ PIN セキュリティ機能

PIN セキュリティ機能　利用開始設定について

・PIN セキュリティとは
対象モバイルアプリの起動時または一定時間の無操作が続いた場合に事前指定した PIN コードを用いて利用を可能にするモバイルアプリ自体のセキュリティ対策です。
デバイスの PIN 保護や Salesforce 組織が提供するログインセキュリティとは異なります。

PIN セキュリティをご利用いただくには、モバイルアプリが最新版であるとともに、Salesforce の設定から「接続アプリケーション」の設定にて、PIN コードに関する設定を実施する必要があります。

この設定方法につきましては、以下のリンク先の手順書をご覧ください。

mitoco モバイルアプリ PIN セキュリティの利用方法
https://d.terrasky.jp/mitocoPINsec

6 ユーザの登録、設定

6.1 システム管理者向け設定

初期設定の操作をしているシステム管理者に、mitoco の管理者用権限の付与をします。

1 [設定(右上の歯車マーク)]ー[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「ユーザ」と入力し、[ユーザ] の順にクリックします
すべてのユーザ画面が表示されます。

3 ビューを「管理者ユーザ」に変更します。

4 表示されたユーザ一覧から、初期設定操作をしているシステム管理者の「氏名」をクリックします。

5 プロファイルが「システム管理者」または、自組織内で作成したシステム管理者に準ずるカスタムプロファイルであることを確認します。

補足 「管理者ユーザ」ビューにシステム管理者が表示されない場合

- 「すべてのユーザ」ビューから現在ログインしているユーザを探し、「システム管理者」もしくは、システム管理者に準ずるカスタムプロファイルを設定してください。
- プロファイルを変更する場合、システム管理者に設定されているユーザでログインして設定が必要です。社内のシステム管理者へご相談ください。

6 画面を下にスクロールし、「権限セットの割り当て」エリアの[割り当ての編集]ボタンを押下します。

7 利用可能な権限セットから「mitoco(Approvals)Process Management」、「mitoco(Base)Administrator」、「mitoco(Collaboration)Administrator」を選択して、「追加」ボタンを押して、有効化された権限セットに移動させます。

8 **[保存]ボタンを押下します。**

9 **権限セットラベルに「mitoco(Approvals)Process Management」、「mitoco(Base)Administrator」、「mitoco(Collaboration)Administrator」の3つが表示されたのを確認します。**

システム管理者は権限セットを付与しなくてもほとんどの mitoco に関する操作が可能ですが、一部出来ない操作もありますので、必ず権限セットを付与してください。
続いて mitoco を利用するためのライセン。スを付与します。
※ Sandbox ではこの操作は不要です。

10 **システム管理者のユーザ設定画面を下にスクロールし、「管理パッケージ」の「ライセンスの割り当て」ボタンを押下します。**

11 **「mitoco(Approvals)」「mitoco(Base)」「mitoco(Collaboration)」の3つにチェックを入れます。**

12 **選択済みパッケージに3つが表示されるので、[追加]ボタンを押下します。**

※追加を押下すると、Salesforce の仕様でユーザの Chatter ユーザ情報のページに遷移します

13 **再度、Salesforce の「設定」→「ユーザの管理」→「ユーザ」でユーザ一覧を開き、ビューを「管理者ユーザ」に変更して操作しているユーザ情報画面を表示します。**

14 **管理パッケージに「パッケージ名」に、追加した3つが表示されているのを確認します。**

表示されていれば、設定は完了です。

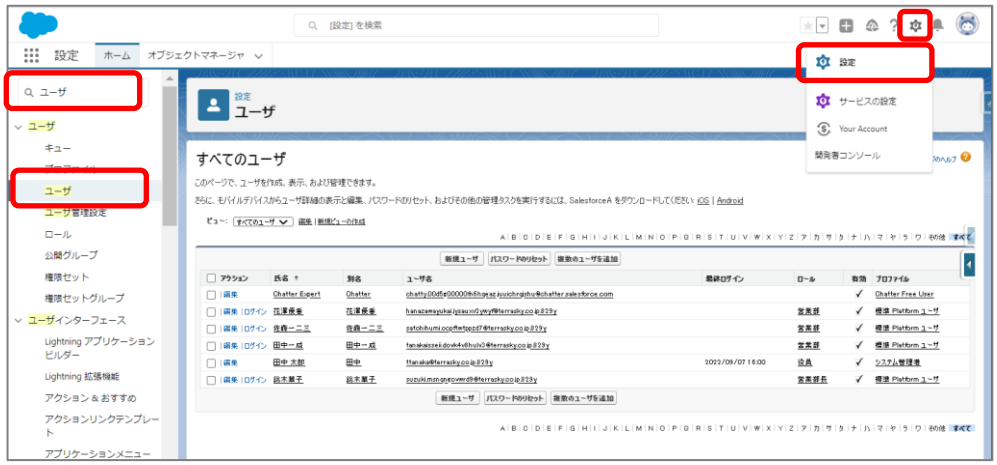
6.2 新規ユーザの登録

mitoco を利用するユーザを新規に作成します。すでに登録されているユーザを利用する場合には、この操作は不要です。

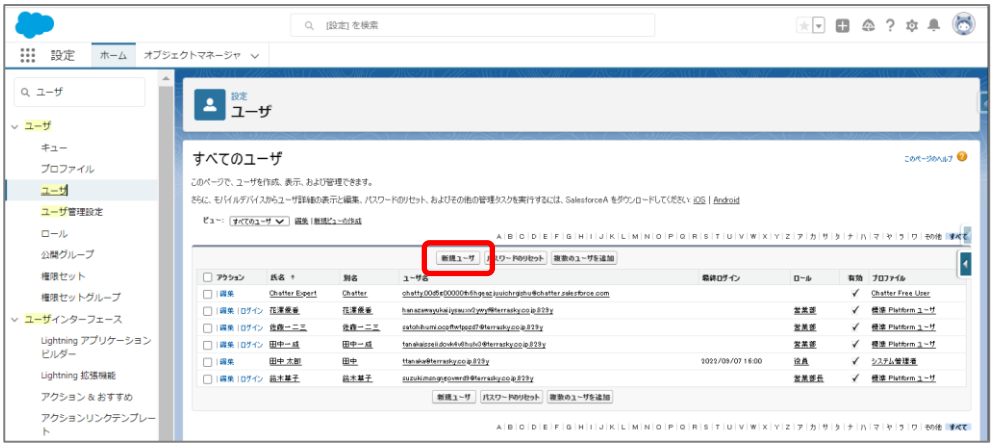
1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「ユーザ」と入力し、「ユーザ」の順にクリックします。

すべてのユーザ画面が表示されます。

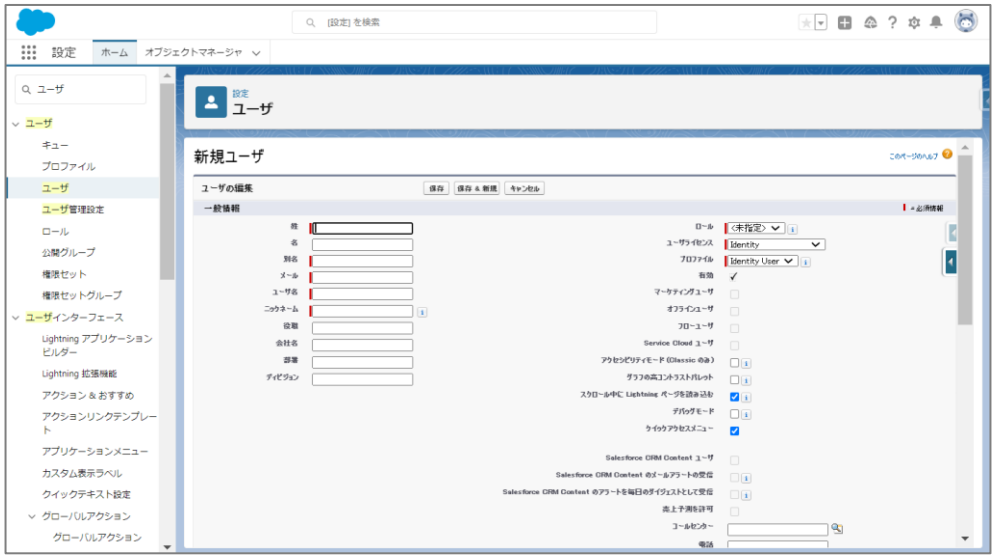


3 [新規ユーザ]をクリックします。



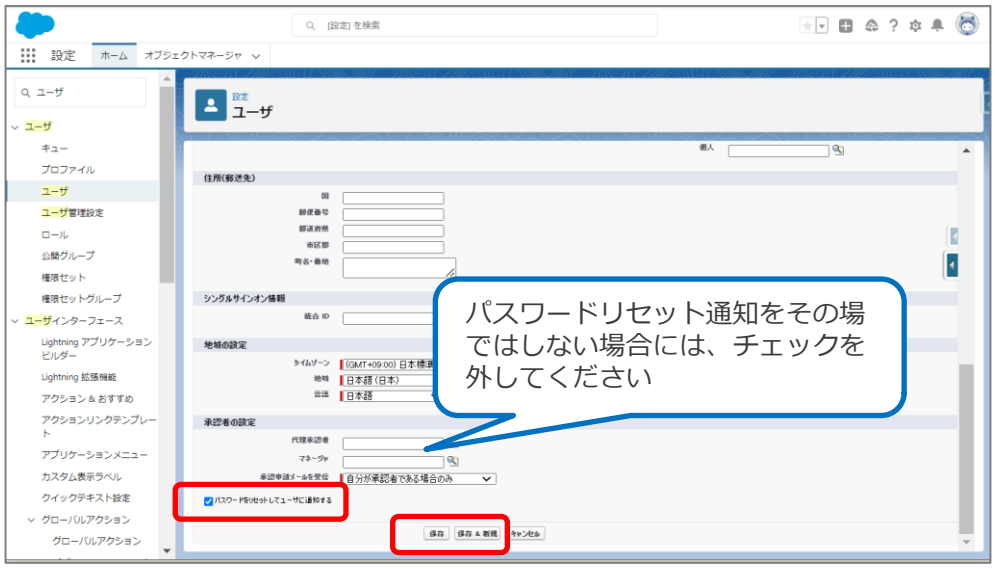
4 新規ユーザ画面が表示されます。

赤いマークのある項目は必須項目です。項目を入力します。



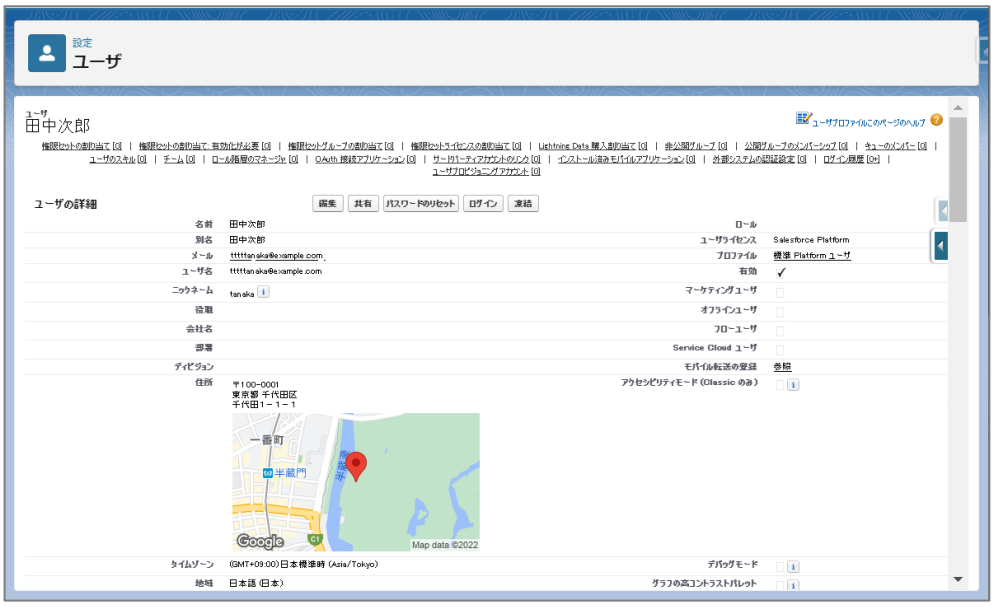
項目	値
姓	利用者の姓を入力
名	利用者の名を入力
別名	利用者の姓＋名を入力
メール	利用者のメールアドレスを入力
ユーザ名	利用者のメールアドレスを入力
ニックネーム	メールアドレスの「@」より前を入力
ロール	＜未指定＞※任意
ユーザライセンス	「Salesforce Platform」を選択 ※管理者の場合は「Salesforce」を選択
プロファイル	「標準 Platform ユーザ」を選択 ※管理者の場合は「システム管理者」を選択

5　画面を下にスクロールして［保存］ボタンをクリック、もしくは続けてユーザを登録する場合は［保存＆新規］をクリックします。



以上でユーザが登録されました。

※ 前画面にて「保存＆新規」ボタンを押下した場合は、続けて新規登録画面が表示されます。



前画面で「パスワードをリセットしてユーザに通知する」のチェックを入れていた場合には、登録したメールアドレス宛に登録連絡通知が届きます。

※作成したユーザに対し、手順「6.3.権限セットの付与」と「6.4. mitoco 利用ライセンスの付与」の設定を行います。

6.3 権限セットの付与

mitoco では権限セットをユーザ毎に付与することで、機能やレコード毎の個別アクセス権を一括で設定することができます。
用途によって、必要な権限セットを選択して付与してください。

権限セットは mitoco バージョンアップで権限内容が変更になる場合があります。
権限セットをカスタマイズしてご利用いただく場合は、バージョンアップごとに、標準の権限セットから再作成してご利用ください。

1 **[設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。**

2 **左上のクイック検索ボックスに「権限セット」と入力し、[権限セット] の順にクリックします。**

権限セットと権限セットグループがありますので、間違わないように気を付けてください。

3 権限セットラベルの一覧から付与したい権限セットをクリックします。

権限セットは次のページにてご確認ください。

一般ユーザ向け権限セット

権限セット名	用途
mitoco(Base) User	一般ユーザー用の、mitoco ホーム/アドレス帳/アプリケーション設定を利用するための権限セット **一般ユーザーには付与が必須**
mitoco(Collaboration) User	一般ユーザー用の、mitoco 掲示板/ToDo/トーク/カレンダー/文書管理を利用するための権限セット
mitoco(Approvals) User	一般ユーザー用の、mitoco ワークフローを利用するための権限セット

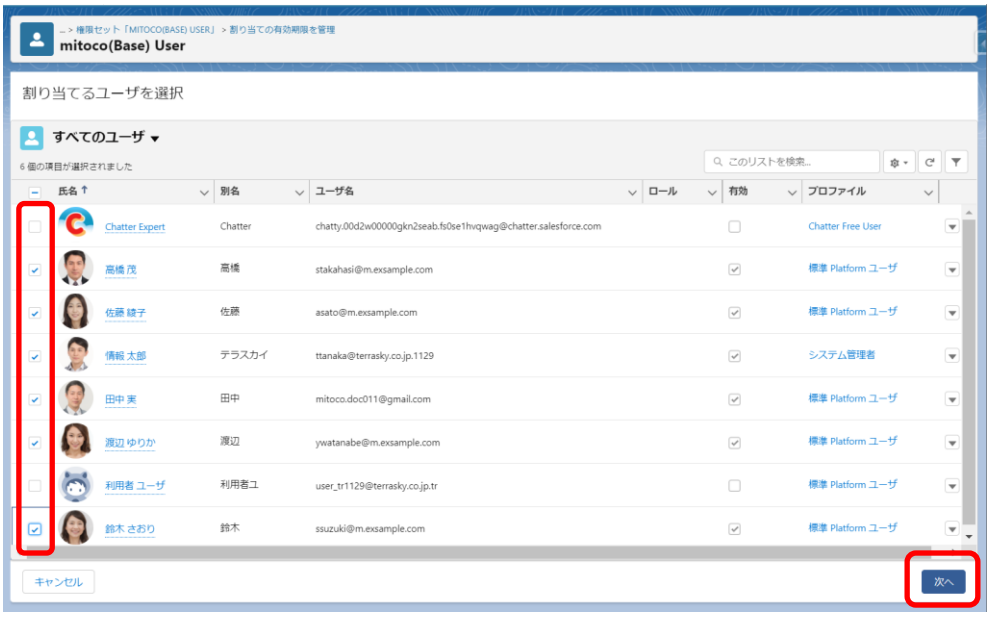
システム管理者、および一般ユーザの mitoco 個別機能管理者向け権限セット

権限セット名	用途
mitoco(Base) administrator	システム管理者用の、mitoco ホーム/アドレス帳/アプリケーション設定を利用するための権限セット ※**システム管理者には付与が必須**
mitoco(Collaboration) administrator	システム管理者用の、mitoco 掲示板/ToDo/トーク/カレンダー/文書管理を利用するための権限セット
mitoco(Collaboration) Calendar Facility Manager	一般ユーザーが、mitoco カレンダーで施設管理機能を利用するための権限セット
mitoco(Approvals)Process Management	システム管理者用の、mitoco ワークフローを利用するための権限セット およびワークフローの承認プロセス作成機能を利用するための権限セット
mitoco(Approvals) Export	一般ユーザーが、mitoco ワークフローでエクスポート機能を利用するための権限セット
mitoco(Approvals) DelegatedApprover Management	一般ユーザーが、mitoco ワークフローで他ユーザーの代理承認者設定機能を利用するための権限セット

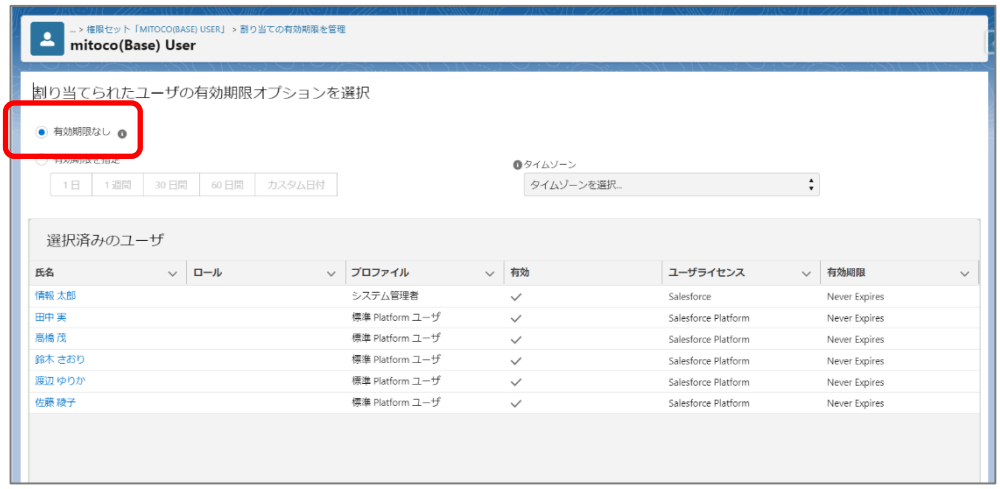
4 [割り当ての管理]ボタンをクリックします。

5 ［割り当てを追加］ボタンをクリックします。

6 表示されたユーザ一覧から付与したいユーザに対してチェックボックスにチェックを入れ、［次へ］ボタンを押下します。

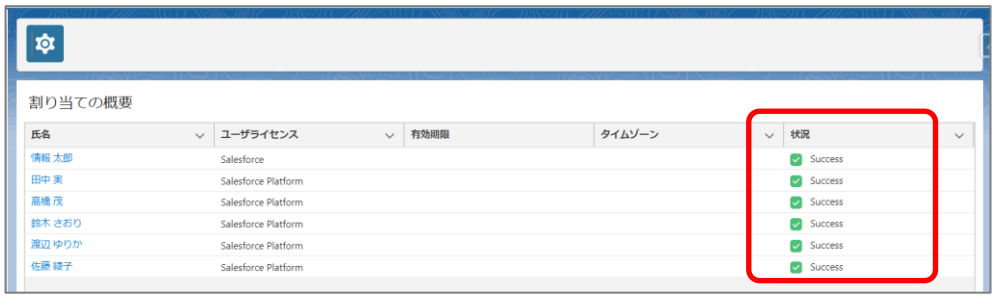


7 「割り当てられたユーザの有効期限オプションを選択」画面で、[有効期限なし]を選択します。



8 右下の[割り当て]をクリックします。

状況に「Success」と表示されたことを確認し、右下の[完了]をクリックします。



9 左のサイドバーから[権限セット]をクリックして、「権限セット」画面に戻ります。

同様の作業で、付与する権限セットについて、割り当てをしてください。

6.4 mitoco 利用ライセンスの付与

■ mitoco に正式お申込みいただいている場合のご注意事項

Salesforce の本番組織に mitoco をインストールされた時点では、mitoco ライセンスは以下の状態になっています。

有効期限　　：インストールした日より 30 日後の日付
許可されているライセンス数：5 ID

本番組織に対してご発注いただいた内容（有効期限、ライセンス数）を反映させるためには、お客様による mitoco のインストールが完了後に、テラスカイにて設定を行う必要がございます。
そのため、本番組織に mitoco をインストールする予定日を、事前に以下メールアドレス宛にご連絡ください。

テラスカイ 製品営業部
product.sales@terrasky.co.jp

ご指定いただいたインストール予定日の翌日に、テラスカイにてご発注いただいた内容を本番組織に反映いたします。

※インストール予定日のご連絡は、予定日の 2 営業日前までにテラスカイまでご連絡ください。
※テラスカイが設定を実施する時間帯は、営業日の 10:00-18:00 の間となります。
※インストール予定日が変更となった場合、インストール予定日にインストールが完了できなかった場合には、上記メールアドレス宛にご連絡ください。

mitoco を起動するためにはユーザ毎にライセンスを付与する必要があります。

1 ［設定（右上の歯車マーク）］>［設定］をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「インストール済み」と入力し、［インストール済みパッケージ］の順にクリックします。

インストール済みパッケージ画面が表示されます。

3 「mitoco（Base）」の［ライセンスの管理］をクリックします。

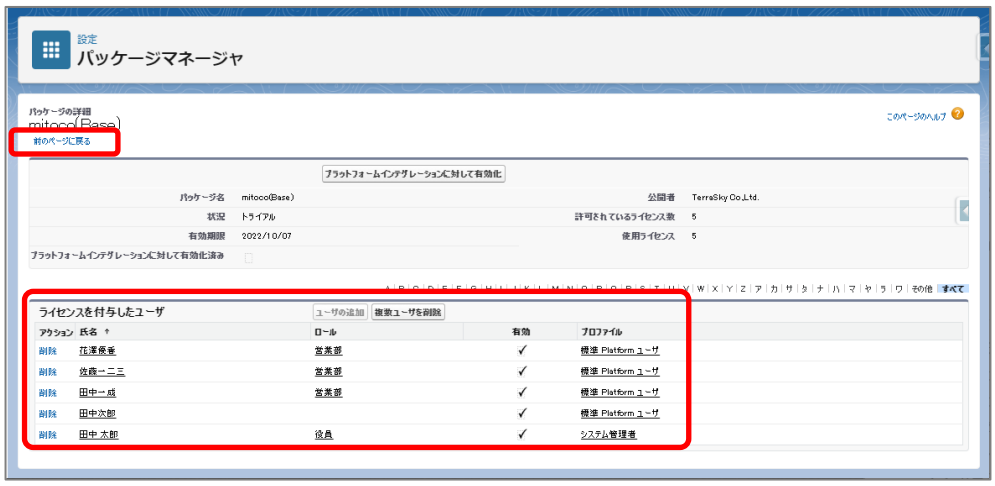
4　表示された画面の中央にある、[ユーザの追加]ボタンをクリックします。

5　ユーザー一覧から、追加したいユーザのチェックボックスにチェックを入れ、[追加]ボタンをクリックします。mitoco を利用するユーザすべてを選択してください。

補足

- 契約ライセンス数を超えるユーザは追加できません。ご注意ください。

ライセンスが付与されたユーザー覧が確認できます。
左上の「前のページに戻る」をクリックし、インストール済みパッケージ画面に戻ります。



同様の手順で、「mitoco(Collaboration)」「mitoco(Approvals)」のライセンスも付与ください。

7 mitoco の運用管理

7.1 ユーザの無効化

ユーザの退職時など、ユーザアカウントが不要になった場合は、Salesforce では作成したユーザを削除せずに、利用しないユーザを「無効化」します。
無効化したユーザの書き込みやスケジュールは継続して mitoco 上に残ります。

1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

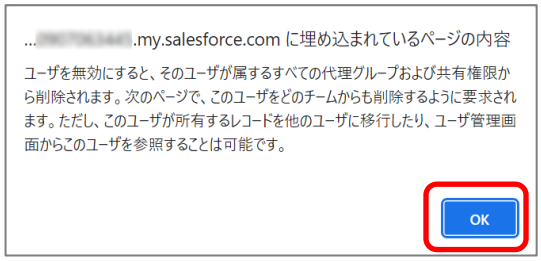
2 左上のクイック検索ボックスに「ユーザ」と入力し、[ユーザ] の順にクリックします。

3 すべてのユーザ画面が表示されます。

4 無効化したいユーザの[編集]をクリックします。

5 「有効」チェックボックスからチェックを外し、[保存]ボタンをクリックします。

6 確認ダイアログが出るので[OK]をクリックします。



※ユーザ一覧ではビューによって表示させるユーザを切り替えることができます。ビューが「有効ユーザ」となっている場合には無効化したユーザは表示されません。
無効化したユーザを確認したいときは、ビューの「有効ユーザ」を「すべてのユーザ」に変更してください。

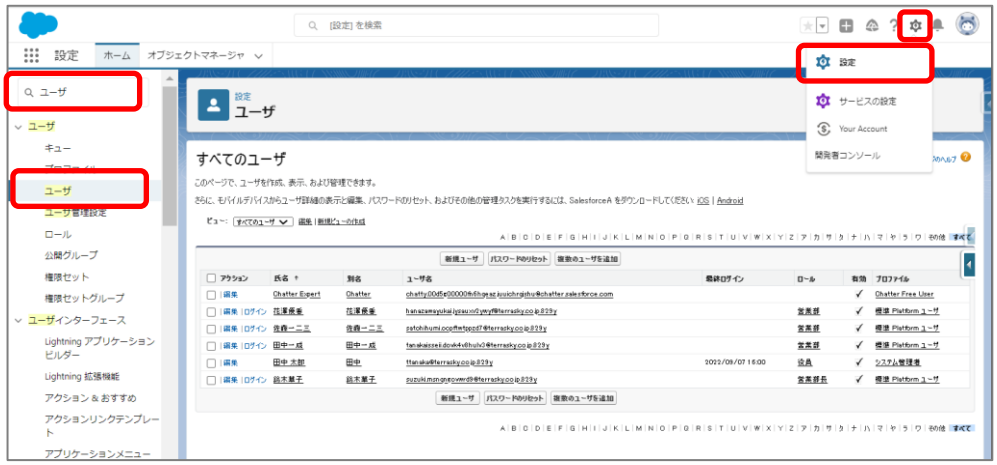
7.2 ユーザのパスワード変更

「6.2 ユーザ登録」で作成したユーザがパスワードを紛失し、ログインできなくなった場合、システム管理者が以下の手順でパスワードをリセットすることができます。

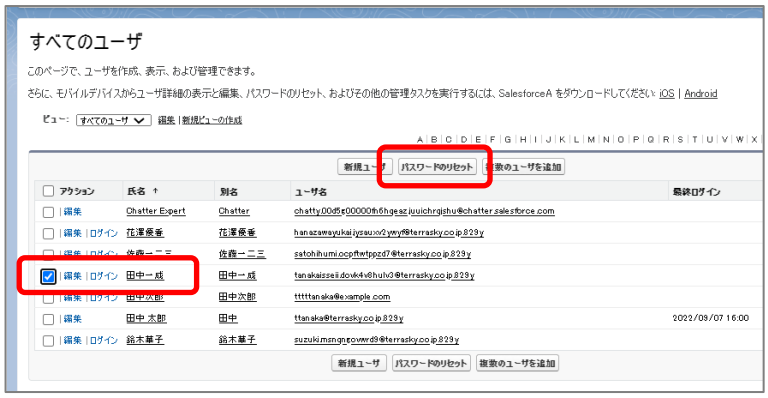
1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「ユーザ」と入力し、[ユーザ] の順にクリックします。

すべてのユーザ画面が表示されます。

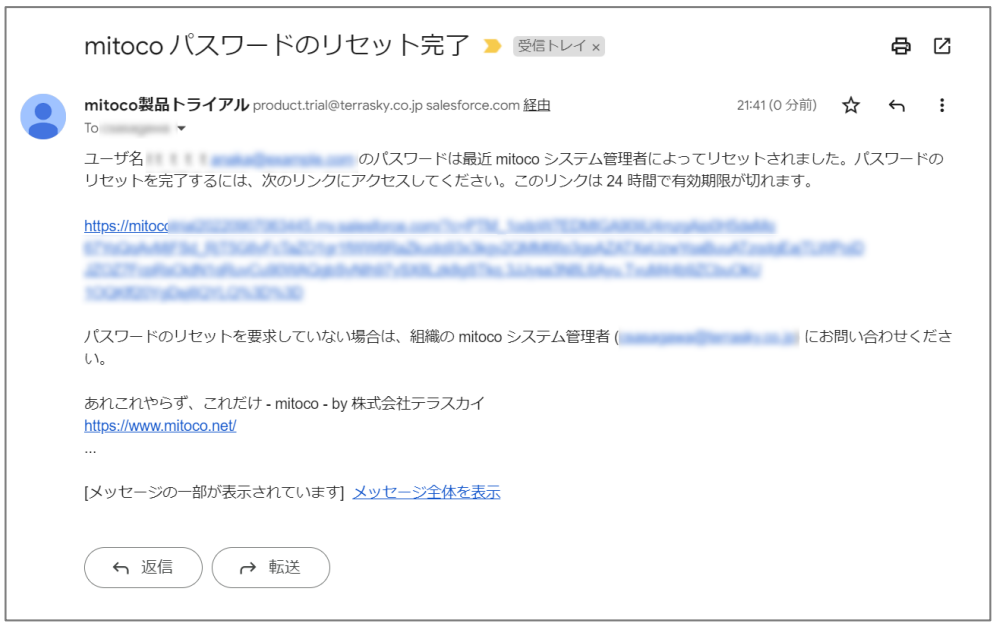


3 対象のユーザにチェックをつけて[パスワードのリセット]をクリックします。



4　確認メッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。

設定後、対象ユーザのメールアドレスに「件名：mitoco パスワードリセット完了」が届きます。
対象のユーザへ連絡し、メールの確認とメールに記載された URL からパスワードの再設定ができることを伝え、確認を依頼してください。



7.3 ライセンス数管理

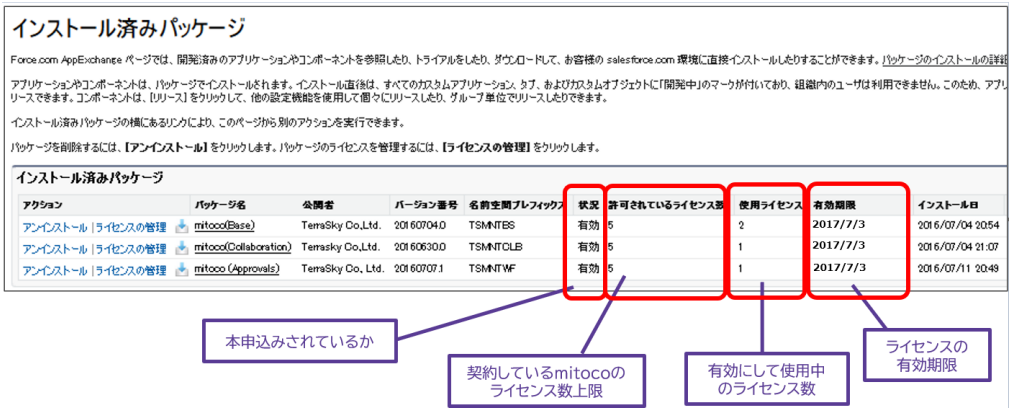
mitoco ライセンスについて、現在何ライセンス契約していて何ライセンス有効化して利用しているかを確認します。

1 [設定(右上の歯車マーク)]>[設定] をクリックします。

2 左上のクイック検索ボックスに「インストール済み」と入力し、[インストール済みパッケージ] の順にクリックします。

3 インストール済みパッケージ画面が表示されます。

4 インストール済みパッケージ一覧から、ライセンスの利用状況が確認できます。



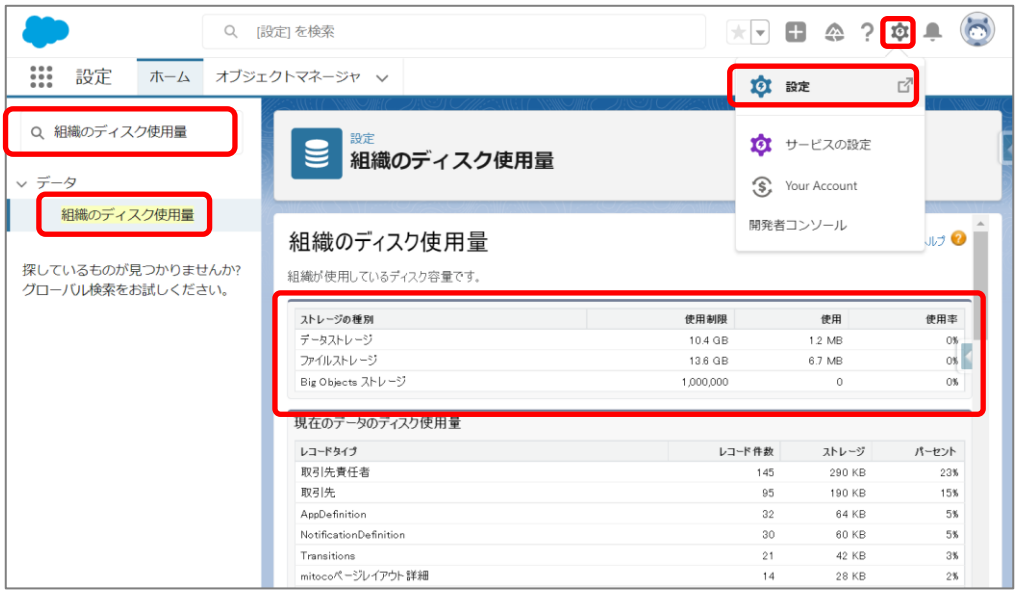
7.4 ストレージ利用量管理

「組織のディスク使用量」から、ストレージの利用状況が確認できます。

5 ［設定（右上の歯車マーク）］>［設定］をクリックします。

6 左上のクイック検索ボックスに「組織のディスク使用量」と入力し、［組織のディスク使用量］の順にクリックします。

7 組織のディスク使用量画面にて、ストレージの利用状況が確認できます。



8 その他

8.1 バージョンアップについて

・mitoco では年 2～3 回のメジャーバージョンアップを予定しております
・セキュリティホール対策や Salesforce の仕様変更対応などでマイナーバージョンアップする場合がございます
・Salesforce のバージョンアップ（Spring、Summer、Winter）の仕様変更により、mitoco の稼働に問題が出る場合は、バージョンアップして対応します
その場合は、提供されたバージョンアップは適用が必須となります
・バージョンアップ時には、ご契約時にサポート窓口担当者様としてご登録いただいた管理者様のメールアドレス宛にご連絡いたします

製品サポート

製品情報

https://www.mitoco.net/

活用事例

https://www.mitoco.net/tips/

製品ユーザーガイド

https://d.terrasky.jp/mitocoUserGuide

お問い合わせ窓口

https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport

mitoco インストール初期設定マニュアル Ver.1.0
発行日：2024 年 03 月 31 日（第 3 版）

Copyright © TerraSky Co., Ltd. All Rights Reserved.